

平成22年度市民満足度調査結果報告書



高 松 市

～ 目 次 ～

I	調査の概要	
1	調査の目的	1
2	調査の対象者	1
3	調査の方法	1
4	調査期間	1
5	配布・回収方法	1
6	回収状況	1
II	調査の結果	
1	回答者の属性	2
(1)	性別	2
(2)	年齢階層別	2
(3)	職業別	3
(4)	居住年数別	3
2	施策に対する満足度	4
(1)	施策全体の満足度	4
(2)	属性ごとの満足度	5
ア	性別の満足度	5
イ	年齢別の満足度	5
ウ	職業別の満足度	6
エ	居住年数別の満足度	7
オ	居住地区別の満足度	7
(3)	各施策の満足度・不満度	8
ア	各施策の満足度	8
イ	各施策の不満度	10
(4)	施策に対する満足度・不満度の平成22年度と21年度との比較	12
ア	施策に対する満足度	12
イ	施策に対する不満度	13
3	政策に対する重要度と満足度	14
4	自由意見	16
III	資料	
資料1	施策に対する満足度H22年度（満足度の高い順）	17
資料2	施策に対する満足度H21年度（満足度の高い順）	17
資料3	施策に対する不満度H22年度（不満度の高い順）	18
資料4	施策に対する不満度H21年度（不満度の高い順）	18
資料5	施策に対する満足度のH22年度とH21年度との比較	19
資料6	施策に対する不満度のH22年度とH21年度との比較	20
資料7	自由意見（政策別）	21
参考資料	第5次高松市総合計画 施策の大綱	41

I 調査の概要

1 調査の目的

本市では、平成20年4月に、市政運営の基本指針となる第5次高松市総合計画がスタートし、市民の皆様の協力の下、目指すべき都市像「文化の風かおり 光かがやく 瀬戸の都・高松」の実現に向け、新しい高松のまちづくりを進めています。

本調査は、市民の意見を今後の市政に反映させるため、第5次高松市総合計画基本構想で施策大綱として定めている23項目の政策・60項目の施策の満足度等を調査したものです。

2 調査の対象者

平成23年1月1日現在の住民基本台帳から、満20歳以上の市民2,000人を、中学校区ごとの登録人口で按分し、校区ごとに無作為抽出しました。

3 調査の方法

2で抽出した対象者に、調査票A票またはB票を配布・回収しました。

(1) 施策に対する満足度

設問が多いことから、第5次高松市総合計画で定める施策（60項目）をまちづくりの目標別にA票・B票に分け、「満足」「やや満足」「普通」「やや不満」「不満」のうちから1つを選択していただきました。

調査票（A票）	調査票（B票）
まちづくりの目標のうち 1 心豊かな人と文化を育むまち 3 健やかにいきいきと暮らせるまち 5 道州制時代に中枢拠点性を担えるまち に該当する施策31項目	まちづくりの目標のうち 2 人と環境にやさしい安全で住みよいまち 4 人がにぎわい活力あふれるまち 6 分権型社会にふさわしいまち に該当する施策29項目

(2) 政策についての重要度（A票・B票共通）

第5次高松市総合計画で定める政策（23項目）の中から、重要と思われる政策を5つ選択していただきました。

(3) 自由意見（A票・B票共通）

本市の市政などについて、自由に意見を記入していただきました。

4 調査期間 平成23年1月17日～1月31日

5 配布・回収方法 郵送による

6 回収状況

	配布枚数	回収数	回収率
A 票	1,000枚	407枚	40.7%
B 票	1,000枚	385枚	38.5%
計	2,000枚	792枚	39.6%

Ⅱ 調査の結果

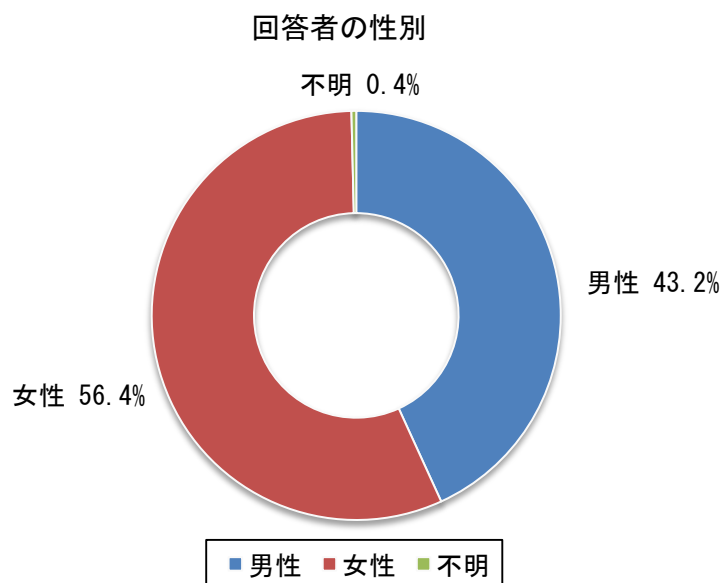
回収した調査票を集計し、結果を図表1～17および資料1～7で示しています。

各図表の集計結果は、百分率(%)により、小数点第2位を四捨五入して表示しています。このため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。

1 回答者の属性

(1) 性別

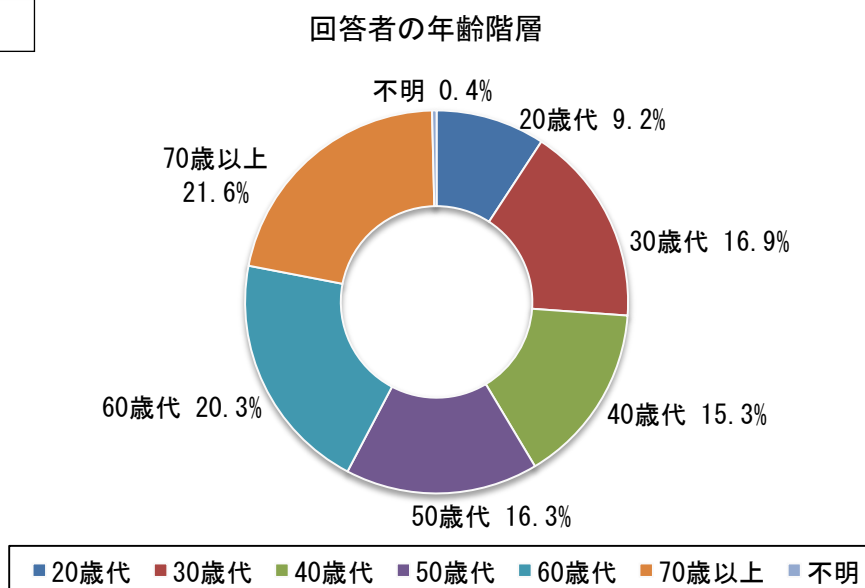
図表 1



男性が43.2%、女性が56.4%で、女性の方が多くなっています。

(2) 年齢階層別

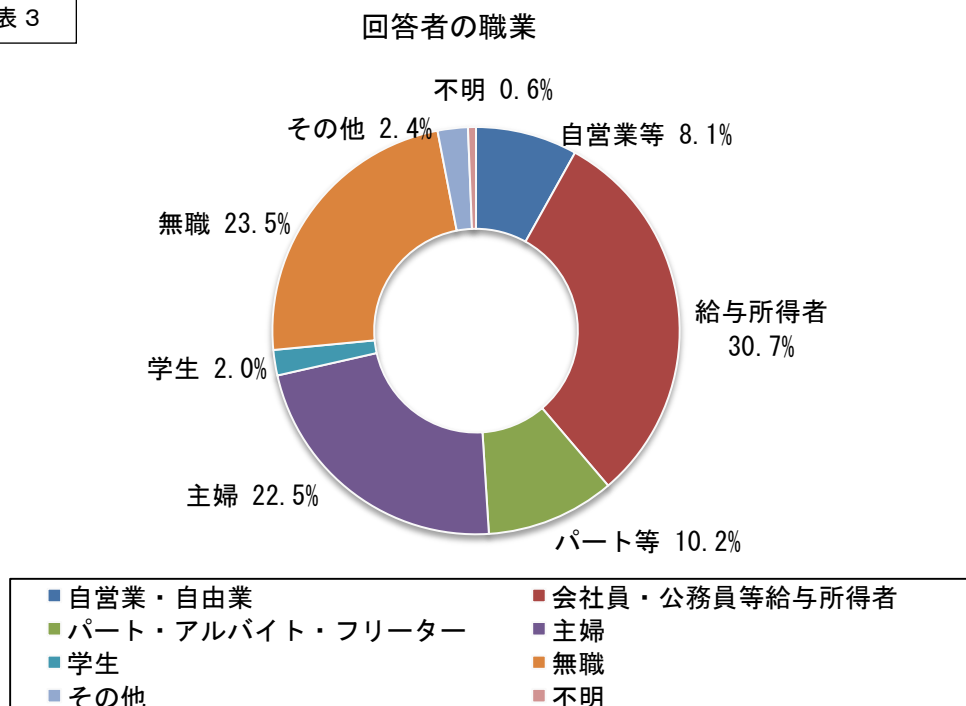
図表 2



70歳以上が21.6%と最も多く、以下、60歳代、30歳代、50歳代、40歳代、20歳代の順になっています。

(3) 職業別

図表 3

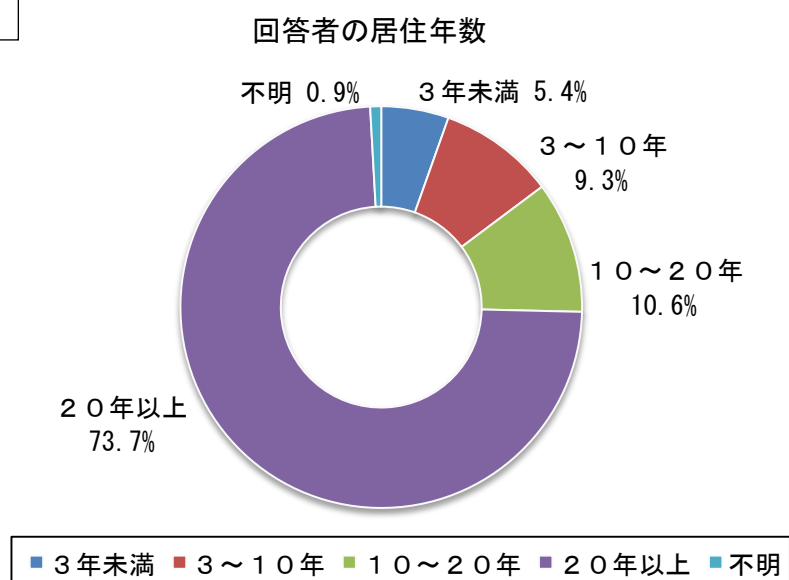


会社員・公務員等給与所得者が最も多く、全体の30.7%を占めています。

無職が23.5%とこれに次いで多く、以下順に、主婦、パート・アルバイト・フリーター、自営業・自由業となっています。

(4) 居住年数別

図表 4

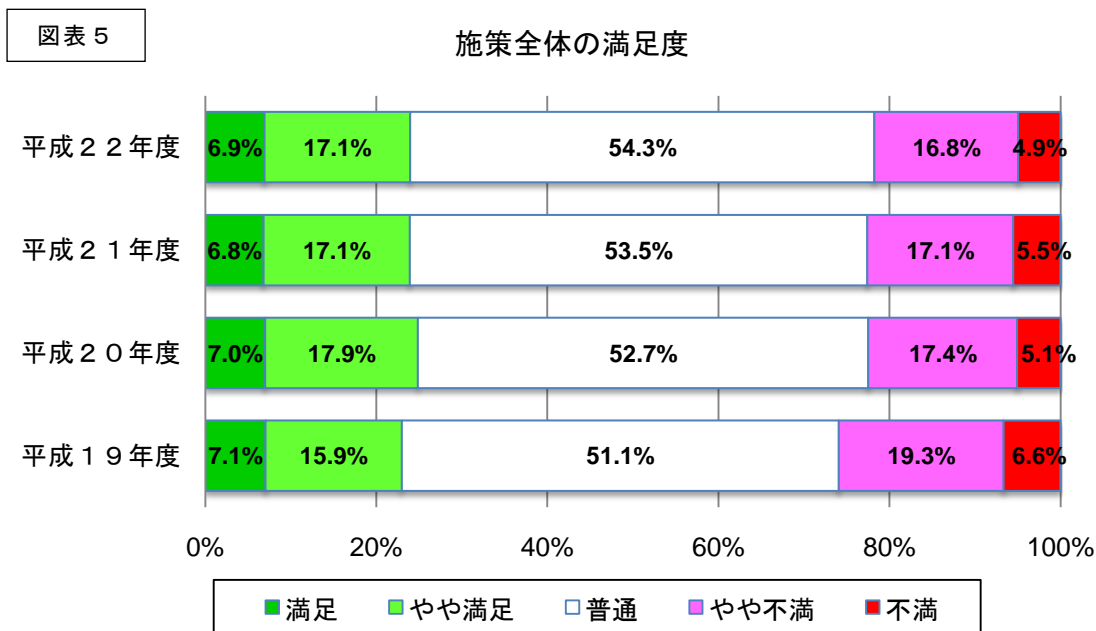


20年以上が73.7%と圧倒的に多く、次いで10年以上20年未満が10.6%で、10年以上市内に居住（合併前の期間を含む）している回答者が8割以上となっています。

2 施策に対する満足度

(1) 施策全体の満足度

60項目の各施策についての質問に対する回答を合計した、施策全体の満足度について、平成19年度の調査開始時から今回までの結果を比較しました。



今年度の施策全体で見た「満足」は6.9%、「やや満足」が17.1%で、これらを合計した「満足度」は24.0%となっています。一方、「不満」が4.9%、「やや不満」が16.8%で、これらを合わせた「不満度」は21.7%となっており、「満足度」が「不満度」を上回っています。

これを昨年度について見ると、「満足」が6.8%、「やや満足」が17.1%で、これらを合計した「満足度」は23.9%、「不満」が5.5%、「やや不満」が17.1%で、これらを合わせた「不満度」は22.6%となっています。

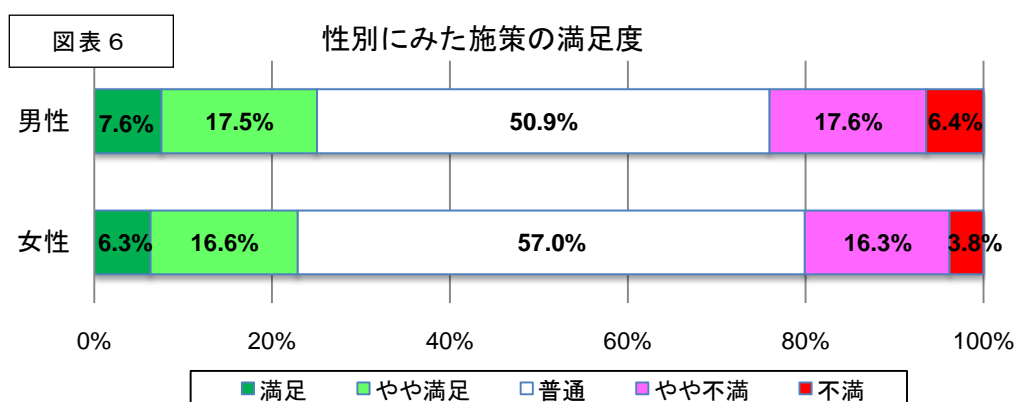
今年度と昨年度を比較してみると、「満足度」が0.1ポイント増加するとともに、「不満度」が0.9ポイント減少しており、施策全体の満足度が、若干ですが高まっています。

なお、第5次総合計画スタート前の平成20年2月に実施した平成19年度の調査と今年度を比較すると、「満足度」が1ポイント増加し、「不満度」は4.2ポイント減少しています。

(2) 属性ごとの満足度

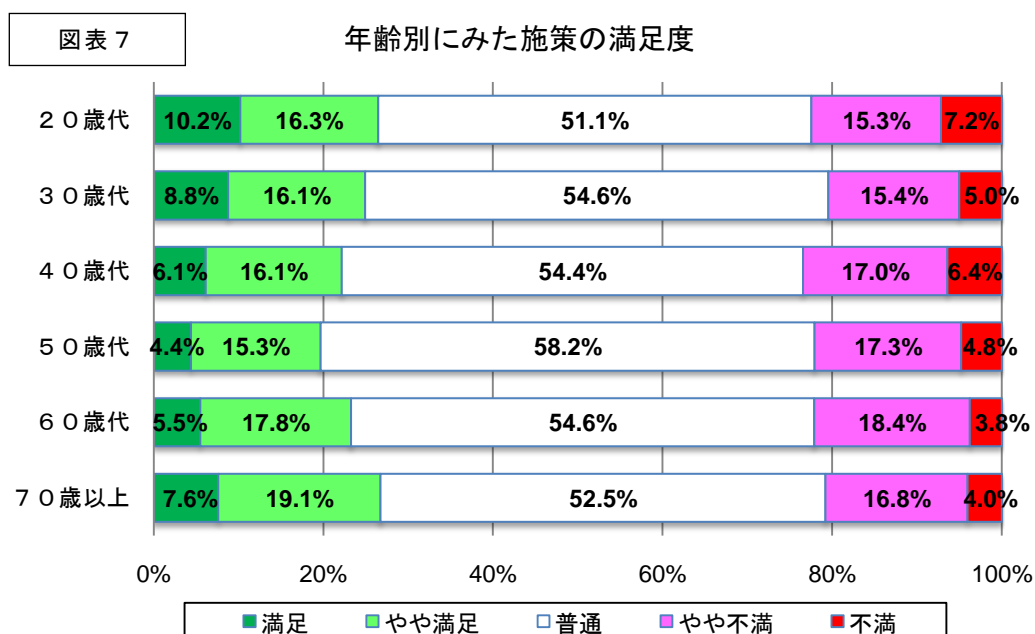
次に、回答者の属性ごとに施策全体の満足度を見ます。

ア 性別の満足度



「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」を見ると、男性が25.1%で、女性の22.9%を上回っています。また、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」は、男性が24.0%で、女性の20.1%を上回っています。

イ 年齢別の満足度



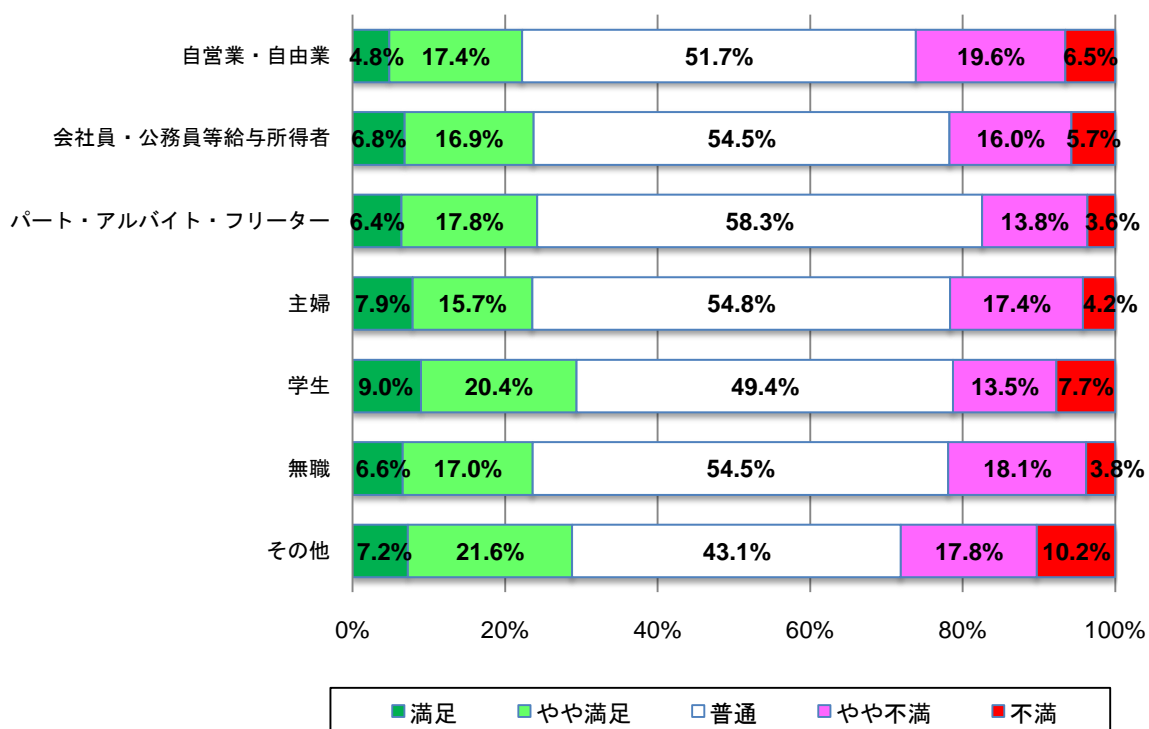
「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」は、70歳代以上が26.7%で最も高く、次に20歳代が26.5%となっています。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」では、40歳代が最も高く23.4%、次いで20歳代が22.5%となっています。

ウ 職業別の満足度

図表 8

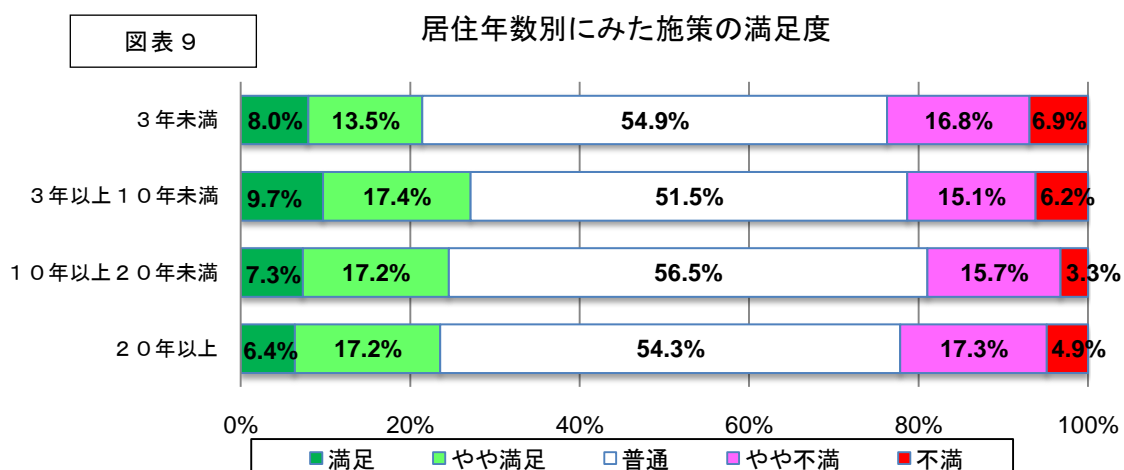
職業別にみた施策の満足度



「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」は、学生が29.4%で最も高く、次にその他が28.8%、パート・アルバイト・フリーターが24.2%となっています。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」は、その他が28.0%で最も高く、次に自営業・自由業が26.1%と高くなっています。

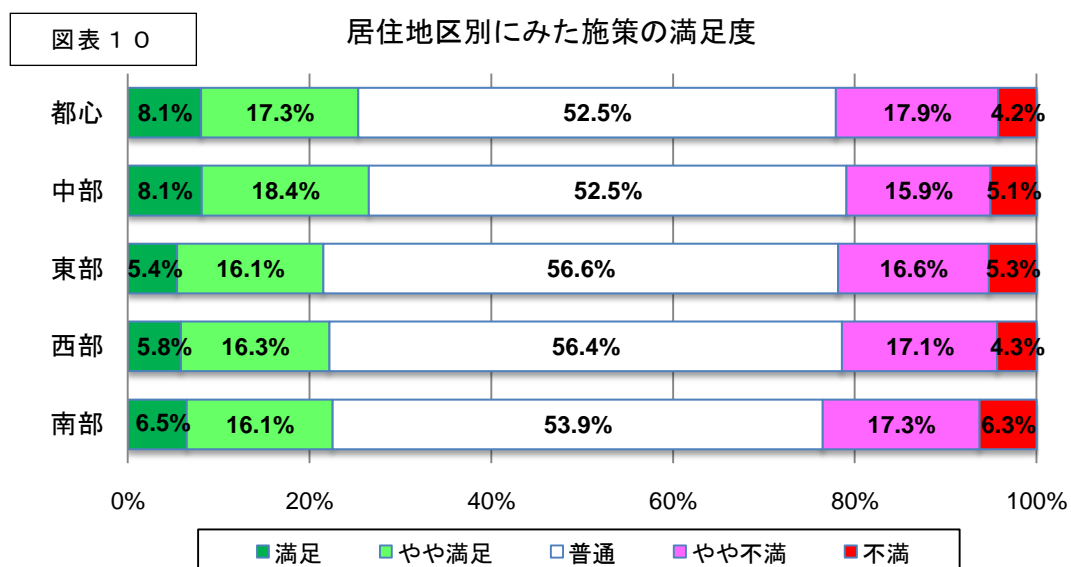
エ 居住年数別の満足度



「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」は、3年以上10年未満が27.1%で最も高く、続いて、10年以上20年未満、20年以上の順となっています。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」は、3年未満が23.7%で最も高くなっており、次いで20年以上の22.2%となっています。

オ 居住地区別の満足度



「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」は、中部地区が26.5%で最も高く、次いで都心地区、南部地区、西部地区、東部地区の順になっています。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」は、南部地区が23.6%で最も高く、都心地区、東部地区の順になっています。

(3) 各施策の満足度・不満度

ここでは、60項目の各施策に対する満足度と不満度を昨年度と比較しました。

各施策に対し、平成22年度と21年度の調査で「満足」、「やや満足」、「普通」、「やや不満」、「不満」と回答した人の割合を、図表11～14で示しています。

各図表では、平成22年度と21年度の、「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」の高い順および、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」の高い順に並べ、上位10施策を抽出しています。

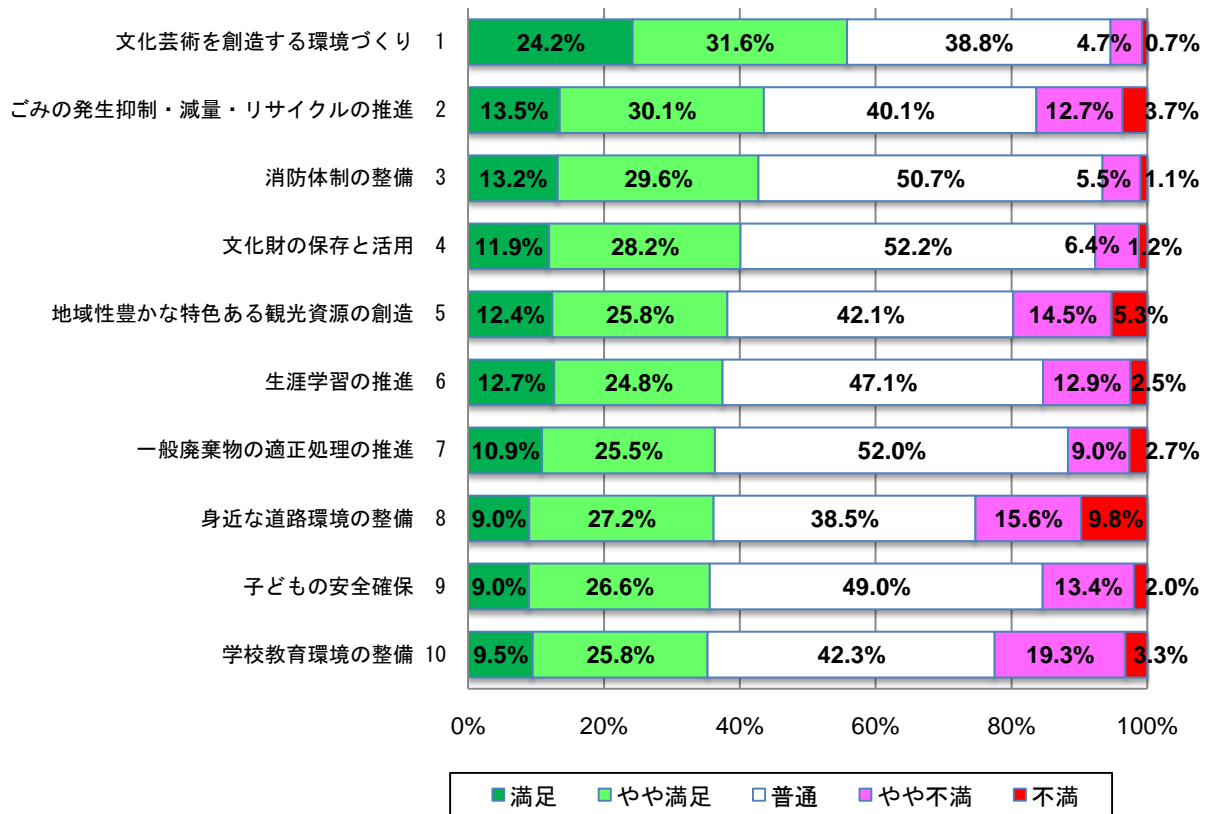
ア 各施策の満足度

平成22年度の調査結果では、「文化芸術を創造する環境づくり」の満足度が55.8%と、他の施策に比べて一際高くなっています。2位は「ごみの発生抑制・減量・リサイクルの推進」の43.6%、3位は「消防体制の整備」の42.8%となっています。以下順に、「文化財の保存と活用」、「地域性豊かな特色ある観光資源の創造」、「生涯学習の推進」、「一般廃棄物の適正処理の推進」、「身近な道路環境の整備」、「子どもの安全確保」、「学校教育環境の整備」となっています。

平成21年度の調査では、「ごみの発生抑制・減量・リサイクルの推進」の満足度が43.6%で最も高くなっているほか、22年度と概ね同じ施策が上位を占めています。

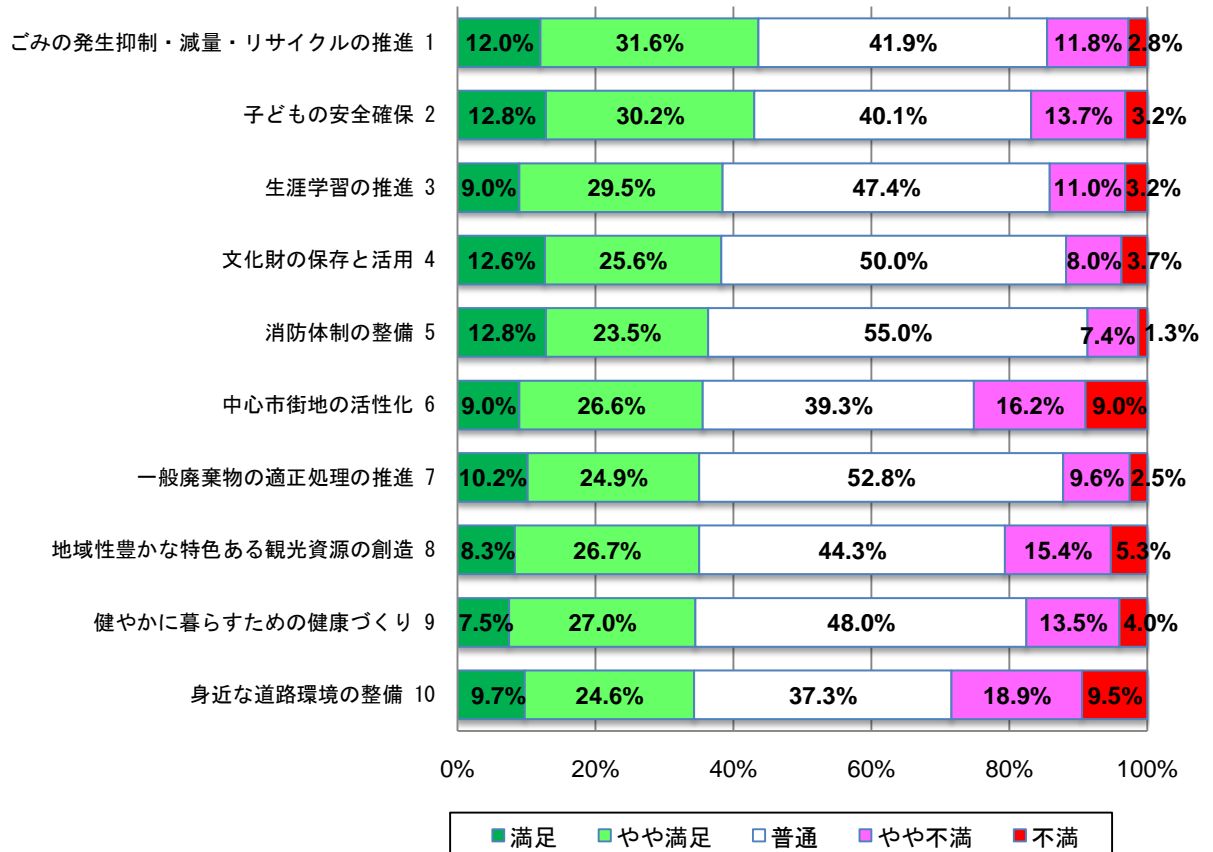
図表 1 1

施策に対する満足度 H 2 2 年度（満足度の高い順）



図表 1 2

施策に対する満足度 H 2 1 年度（満足度の高い順）



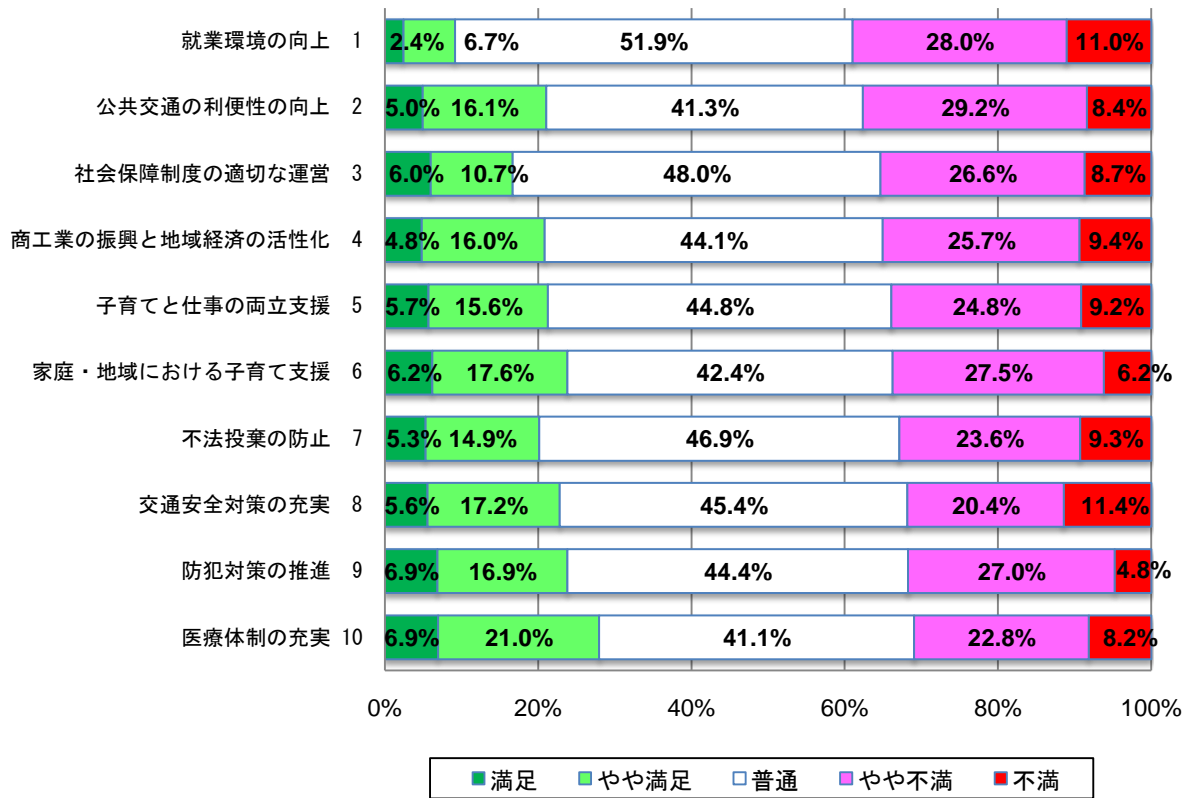
イ 各施策の不満足

平成22年度の調査結果では、昨年度と同様、「就業環境の向上」の不満足度が39.0%で最も高く、2位が「公共交通の利便性の向上」の37.6%、3位が「社会保障制度の適切な運営」の35.3%となっています。以下順に、「商工業の振興と地域経済の活性化」、「子育てと仕事の両立支援」、「家庭・地域における子育て支援」、「不法投棄の防止」、「交通安全対策の充実」、「防犯対策の推進」、「医療体制の充実」となっています。

平成21年度の調査では、「就業環境の向上」の不満足度が41.3%で最も高くなっているほか、「防犯対策の推進」、「不法投棄の防止」などが上位に入っています。

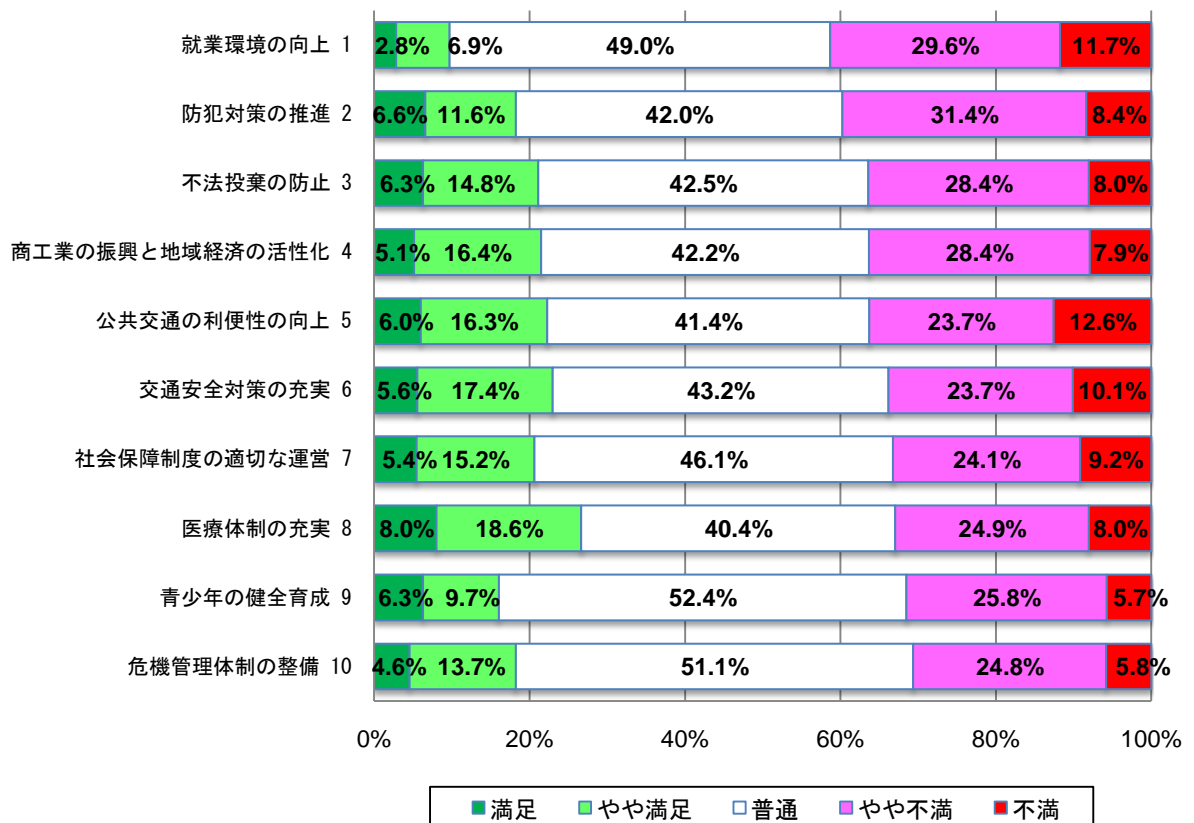
図表 1 3

施策に対する満足度 H 2 2 年度（不満度の高い順）



図表 1 4

施策に対する満足度 H 2 1 年度（不満度の高い順）



(4) 施策に対する満足度・不満度の平成22年度と21年度との比較

次に、施策に対する満足度・不満度を平成22年度と21年度の差で比較しました。

図表15では、各施策に対する満足度の、平成22年度と21年度の差の大きい順に、図表16では、各施策に対する不満度の平成22年度と21年度の差の大きい順に並べ、上位と下位のそれぞれ5施策を抽出しています。

ア 施策に対する満足度

施策に対する満足度が平成21年度から22年度にかけて最も大きく増加している施策は、「文化芸術を創造する環境づくり」で、33.0%から55.8%と、22.8ポイントの大幅な増加となっており、順位も12位から1位へ上がっています。このほか、「消防体制の整備」、「防犯対策の推進」が、5ポイントを超える増加となっています。

また、満足度が最も大きく減少している施策は「平和を大切にすまちづくり」で、8.6ポイントの減少となっており、続いて「簡素で効率的な行財政システムの構築」・「子どもの安全確保」、「みんなで支えあう地域福祉の推進」となっています。

図表15

施策に対する満足度の比較（H22とH21の差が大きい順／上位・下位5施策）

（詳細は資料5参照）

施策	平成22年度				平成21年度				差 (A-B)
	満足	やや満足	満足度合計 A	順位	満足	やや満足	満足度合計 B	順位	
文化芸術を創造する環境づくり	24.2%	31.6%	55.8%	1	10.3%	22.7%	33.0%	12	+22.8
消防体制の整備	13.2%	29.6%	42.7%	3	12.8%	23.5%	36.3%	5	+6.4
防犯対策の推進	6.9%	16.9%	23.8%	24	6.6%	11.6%	18.2%	45	+5.6
危機管理体制の整備	5.6%	16.7%	22.3%	28	4.6%	13.7%	18.2%	45	+4.1
学校教育環境の整備	9.5%	25.8%	35.3%	10	9.5%	21.8%	31.2%	15	+4.0
障害者の自立支援と社会活動への参加の促進	3.5%	9.2%	12.7%	52	5.8%	11.8%	17.6%	47	-4.9
みんなで支えあう地域福祉の推進	4.5%	8.0%	12.5%	54	5.8%	12.5%	18.3%	44	-5.8
子どもの安全確保	9.0%	26.6%	35.6%	9	12.8%	30.2%	43.0%	2	-7.5
簡素で効率的な行財政システムの構築	2.7%	8.4%	11.1%	57	4.6%	13.9%	18.5%	42	-7.5
平和を大切にす社会づくり	7.5%	14.2%	21.7%	32	10.2%	20.1%	30.3%	17	-8.6

※百分率（%）により、小数点第2位を四捨五入して表示しているため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。

イ 施策に対する不満度

施策に対する不満度が大きく増加しているのは、「子育てと仕事の両立支援」で7.3ポイントの増加となっています。このほか、「家庭・地域における子育て支援」が、5ポイントを超える増加となっています。また、不満度が最も減少した施策は「防犯対策の推進」で、8.0ポイントの減少、続いて「文化芸術を創造する環境づくり」、「学校教育環境の整備」の順となっています。

図表 1 6

施策に対する不満度の比較（H22とH21の差が大きい順／上位・下位5施策）

（詳細は資料6参照）

施策	平成22年度				平成21年度				差 (A-B)
	不満	やや不満	不満度合計 A	順位	不満	やや不満	不満度合計 B	順位	
子育てと仕事の両立支援	9.2%	24.8%	33.9%	5	7.8%	18.8%	26.6%	18	+7.3
家庭・地域における子育て支援	6.2%	27.5%	33.7%	6	4.9%	21.9%	26.8%	17	+6.9
農林水産業の振興	6.4%	19.8%	26.3%	19	4.1%	18.9%	23.0%	30	+3.3
学校教育の充実	6.0%	23.1%	29.1%	11	6.6%	19.5%	26.1%	20	+3.0
環境保全活動の推進	3.5%	15.2%	18.7%	38	3.5%	12.3%	15.8%	46	+2.8
拠点性を高める交通網の整備	5.5%	18.3%	23.8%	25	11.8%	16.7%	28.5%	13	-4.7
青少年の健全育成	6.2%	20.4%	26.7%	15	5.7%	25.8%	31.5%	9	-4.8
学校教育環境の整備	3.3%	19.3%	22.5%	29	6.3%	23.8%	30.1%	11	-7.6
文化芸術を創造する環境づくり	0.7%	4.7%	5.4%	60	2.9%	10.3%	13.2%	55	-7.8
防犯対策の推進	4.8%	27.0%	31.7%	9	8.4%	31.4%	39.7%	2	-8.0

※百分率(%)により、小数点第2位を四捨五入して表示しているため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。

3 政策に対する重要度と満足度

図表17では、23の政策を、今後のまちづくりで特に大切と思われる政策として選択された「重要度」（選択率）の順に並べています。

参考として、政策そのものの満足度ではありませんが、各政策に属する施策全体の満足度・不満足度とその順位を示しています。

図表 17

政 策	重要度 (選択率)	H22 順位	H21 順位
健やかに暮らせる環境づくり (健康づくり、医療、社会保障制度)	48.0%	1	1
安全で安心して暮らせる環境の整備 (消防、危機管理、防犯、生活衛生、交通安全、消費者対策)	46.5%	2	2
生きる力を育む教育の充実 (学校教育、家庭教育、青少年健全育成、高等教育)	43.1%	3	4
いきいきと共に暮らせる福祉環境づくり (障がい者福祉、高齢者福祉、生活困窮者支援)	42.8%	4	3
子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり (子育て支援)	40.5%	5	6
水を大切にすまちづくり (水の循環利用、節水、水の安定給水)	34.0%	6	5
安定した魅力ある就業環境づくり (就業環境)	33.7%	7	8
豊かな暮らしを支える生活環境の向上 (住宅、生活道路、緑化、河川・港湾、下水道等)	31.7%	8	7
快適で人に優しい都市交通の形成 (公共交通機関、自転車利用の環境)	25.9%	9	9
地域を支える産業の振興・地域経済の活性化 (商工業、農林水産業)	24.0%	10	10
魅力あふれる観光・コンベンションの振興 (観光、コンベンション)	15.8%	11	14
心豊かな生涯学習社会の形成 (生涯学習、スポーツ・レクリエーション)	14.1%	12	12
基本的人権を尊重する社会の確立 (人権、平和)	13.8%	13	11
拠点性を発揮できる都市機能の形成 (交通網の整備、中心市街地の活性化)	11.7%	14	13
環境と共生する持続可能な循環型社会の形成 (環境)	11.2%	15	15
社会の変革に即応した行財政運営 (行財政改革、広域・産学官連携等)	11.1%	16	17
参加・協働で進めるコミュニティを軸としたまちづくり (地域コミュニティ、市民参画、協働)	9.7%	17	16
地域に根ざした文化芸術の創造と振興 (文化芸術、文化財)	8.2%	18	18
計画的な市街地の形成 (土地利用、地域拠点の確保)	7.7%	19	18
魅力ある都市空間の形成 (都市景観)	7.4%	20	20
人が行きかう多彩な交流の促進 (国際化、地域間交流)	5.3%	21	21
男女共同参画社会の形成 (男女共同参画)	4.5%	22	23
高度情報通信社会に対応できる拠点機能の強化 (地域情報化)	3.7%	23	22

【参 考】

各政策に属する施策全体の満足度等とその順位			
満足度		不満足度	
25.8%	9	28.1%	4
25.4%	11	20.4%	12
24.7%	12	24.1%	8
14.4%	21	24.2%	7
22.6%	13	33.8%	2
26.6%	7	23.6%	10
9.1%	23	39.0%	1
25.6%	10	23.9%	9
26.5%	8	31.8%	3
18.5%	15	26.7%	5
30.2%	3	22.9%	11
33.5%	2	16.4%	18
20.0%	14	10.4%	22
28.9%	4	25.6%	6
28.1%	5	19.2%	14
14.7%	20	19.8%	13
16.3%	18	17.5%	16
41.8%	1	8.0%	23
14.2%	22	17.3%	17
27.0%	6	13.9%	20
15.0%	19	16.1%	19
17.0%	16	12.5%	21
16.8%	17	17.8%	15

※重要度（選択率）は、設問が複数回答（特に大切と思われる5つの施策を選択）であることから、合計が100%を超えます。

政策の重要度は、「健やかに暮らせる環境づくり」が最も高く、48.0%の選択率と、ほぼ半数の人が選択しています。次に「安全で安心して暮らせる環境の整備」が46.5%で2位、以下順に、「生きる力を育む教育の充実」の43.1%、「いきいきと共に暮らせる福祉環境づくり」の42.8%、「子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり」の40.5%となっています。なお、平成21年度の調査でも、順位はほぼ同じになっています。

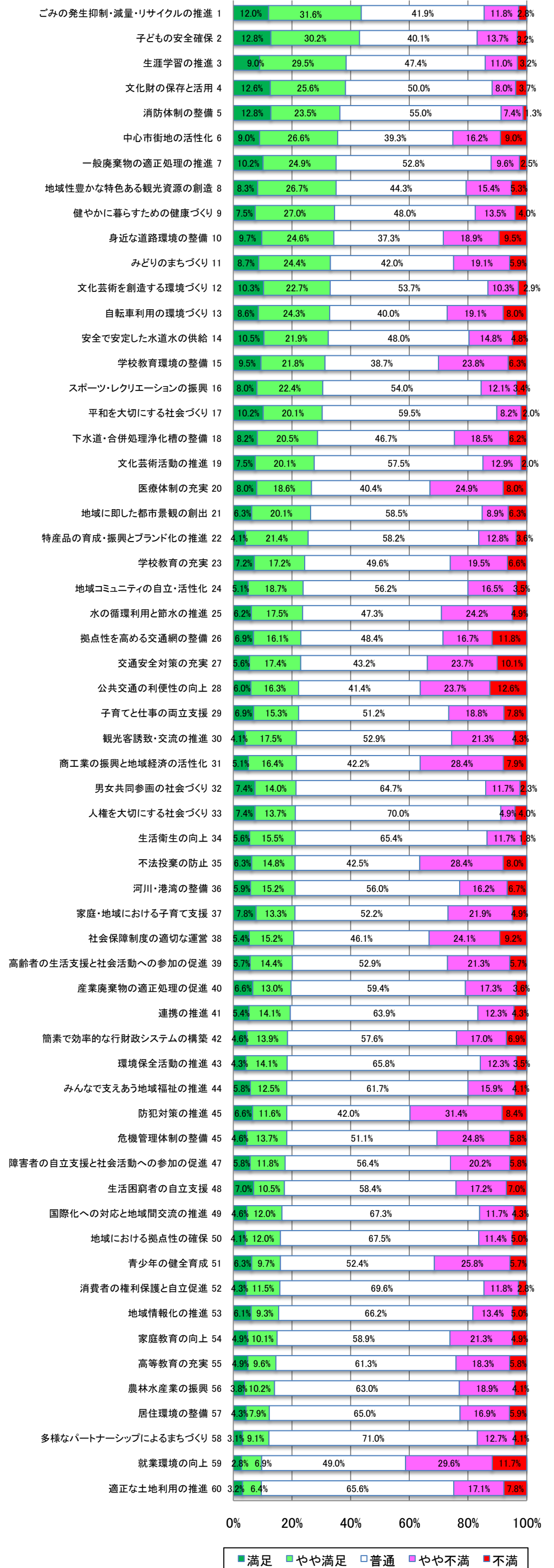
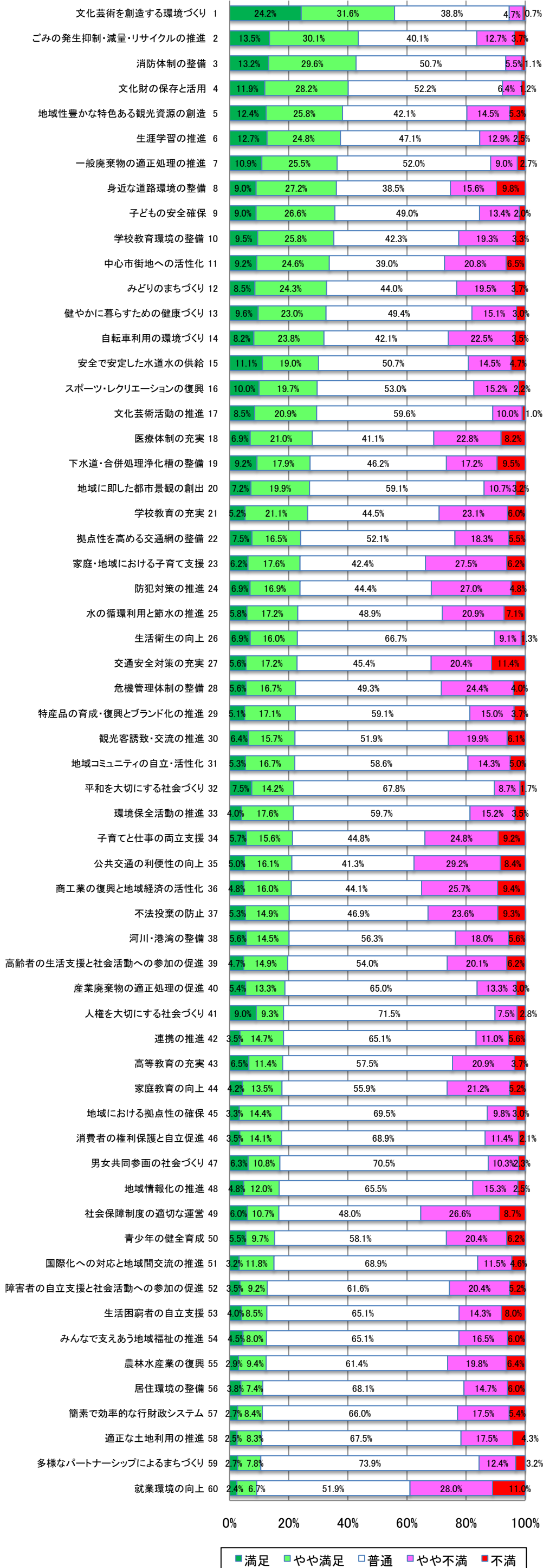
これらの政策に属する施策の満足度を見ると、「健やかに暮らせる環境づくり」が25.8%で9位、「安全で安心して暮らせる環境の整備」が25.4%で11位、「生きる力を育む教育の充実」が24.7%で12位、「いきいきと共に暮らせる福祉環境づくり」が14.4%で21位、「子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり」が22.6%で13位となっています。

4 自由意見

主な自由意見を政策ごとに分類すると、資料7のとおり、「社会の変化に即応した行財政運営」、「豊かな暮らしを支える生活環境の向上」、「子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり」、「快適で人にやさしい都市交通の形成」、「生きる力を育む教育の充実」、「安全で安心して暮らせる環境の整備」への意見が多く、関心の高さが見受けられます。

また、各施策・政策の具体的内容が分からない、施策等の周知が不十分であるといった意見が多いことから、本市が取り組んでいる施策などについて、更なる周知・啓発に努めるほか、その手法について工夫を講じていく必要があります。

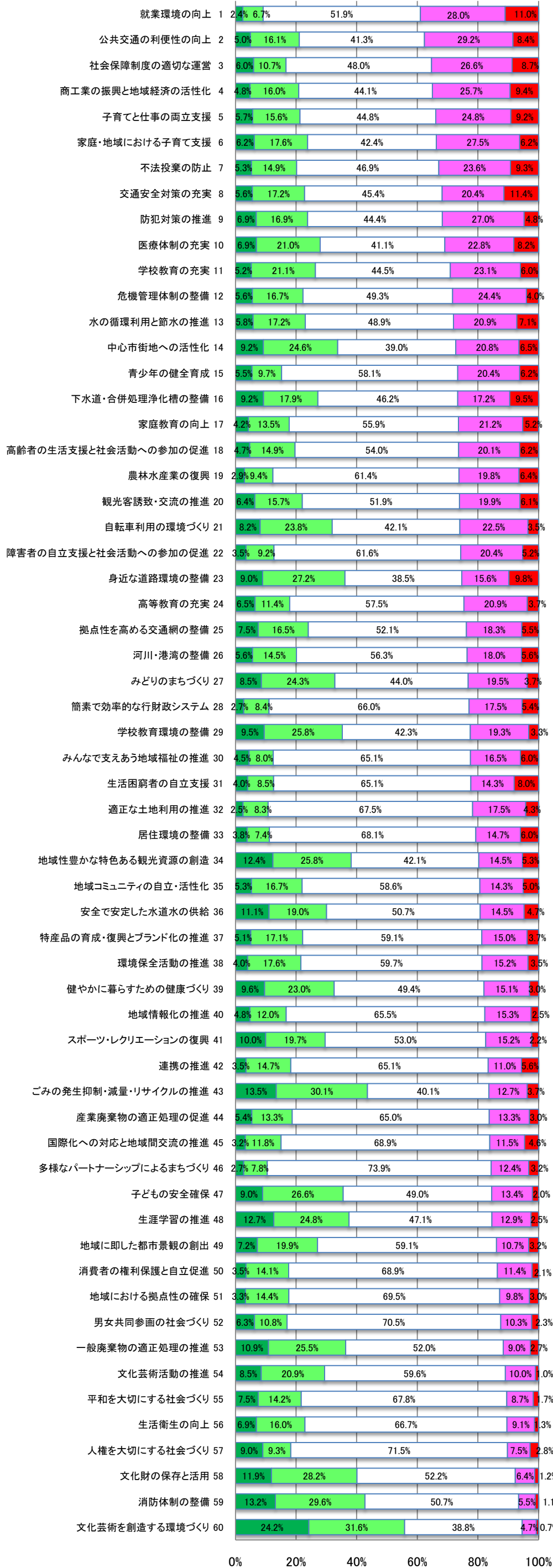
資 料



■満足 ■やや満足 □普通 ■やや不満 ■不満

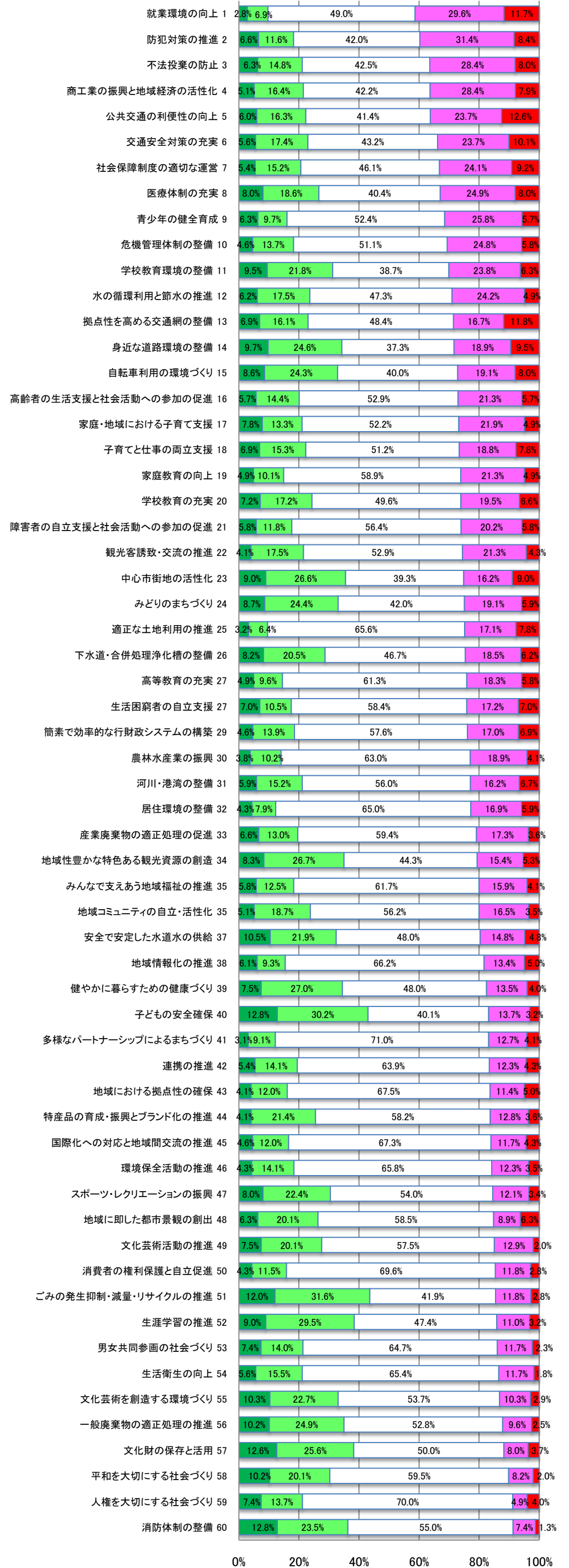
■満足 ■やや満足 □普通 ■やや不満 ■不満

施策に対する満足度H22年度(不満度の高い順)



■満足 ■やや満足 □普通 ■やや不満 ■不満

施策に対する満足度H21年度(不満度の高い順)



■満足 ■やや満足 □普通 ■やや不満 ■不満

施策	平成22年度				平成21年度				差 A-B
	満足	やや満足	満足度 合計A	順位	満足	やや満足	満足度 合計B	順位	
文化芸術を創造する環境づくり	24.2%	31.6%	55.8%	1	10.3%	22.7%	33.0%	12	22.8
消防体制の整備	13.2%	29.6%	42.7%	3	12.8%	23.5%	36.3%	5	6.4
防犯対策の推進	6.9%	16.9%	23.8%	24	6.6%	11.6%	18.2%	45	5.6
危機管理体制の整備	5.6%	16.7%	22.3%	28	4.6%	13.7%	18.2%	45	4.1
学校教育環境の整備	9.5%	25.8%	35.3%	10	9.5%	21.8%	31.2%	15	4.0
高等教育の充実	6.5%	11.4%	17.9%	43	4.9%	9.6%	14.5%	55	3.4
環境保全活動の推進	4.0%	17.6%	21.6%	33	4.3%	14.1%	18.3%	43	3.3
地域性豊かな特色ある観光資源の創造	12.4%	25.8%	38.2%	5	8.3%	26.7%	35.0%	8	3.1
家庭・地域における子育て支援	6.2%	17.6%	23.8%	23	7.8%	13.3%	21.0%	37	2.8
家庭教育の向上	4.2%	13.5%	17.7%	44	4.9%	10.1%	14.9%	54	2.8
学校教育の充実	5.2%	21.1%	26.4%	21	7.2%	17.2%	24.4%	23	2.0
文化財の保存と活用	11.9%	28.2%	40.1%	4	12.6%	25.6%	38.2%	4	1.9
身近な道路環境の整備	9.0%	27.2%	36.1%	8	9.7%	24.6%	34.3%	10	1.9
文化芸術活動の推進	8.5%	20.9%	29.4%	17	7.5%	20.1%	27.6%	19	1.8
生活衛生の向上	6.9%	16.0%	22.9%	26	5.6%	15.5%	21.1%	34	1.8
消費者の権利保護と自立促進	3.5%	14.1%	17.6%	46	4.3%	11.5%	15.9%	52	1.7
地域における拠点性の確保	3.3%	14.4%	17.6%	45	4.1%	12.0%	16.1%	50	1.6
医療体制の充実	6.9%	21.0%	28.0%	18	8.0%	18.6%	26.6%	20	1.3
一般廃棄物の適正処理の推進	10.9%	25.5%	36.3%	7	10.2%	24.9%	35.0%	7	1.3
地域情報化の推進	4.8%	12.0%	16.8%	48	6.1%	9.3%	15.5%	53	1.3
適正な土地利用の推進	2.5%	8.3%	10.8%	58	3.2%	6.4%	9.5%	60	1.2
拠点性を高める交通網の整備	7.5%	16.5%	24.1%	22	6.9%	16.1%	23.1%	26	1.0
地域に即した都市景観の創出	7.2%	19.9%	27.0%	20	6.3%	20.1%	26.4%	21	0.7
観光客誘致・交流の推進	6.4%	15.7%	22.1%	30	4.1%	17.5%	21.5%	30	0.6
ごみの発生抑制・減量・リサイクルの推進	13.5%	30.1%	43.5%	2	12.0%	31.6%	43.6%	1	-0.1
交通安全対策の充実	5.6%	17.2%	22.8%	27	5.6%	17.4%	23.0%	27	-0.2
みどりのまちづくり	8.5%	24.3%	32.8%	12	8.7%	24.4%	33.1%	11	-0.3
高齢者の生活支援と社会活動への参加の促進	4.7%	14.9%	19.7%	39	5.7%	14.4%	20.1%	39	-0.5
就業環境の向上	2.4%	6.7%	9.1%	60	2.8%	6.9%	9.7%	59	-0.6
商工業の振興と地域経済の活性化	4.8%	16.0%	20.9%	36	5.1%	16.4%	21.5%	31	-0.6
水の循環利用と節水の推進	5.8%	17.2%	23.0%	25	6.2%	17.5%	23.7%	25	-0.6
青少年の健全育成	5.5%	9.7%	15.2%	50	6.3%	9.7%	16.0%	51	-0.8
スポーツ・レクリエーションの振興	10.0%	19.7%	29.6%	16	8.0%	22.4%	30.5%	16	-0.9
自転車利用の環境づくり	8.2%	23.8%	31.9%	14	8.6%	24.3%	32.9%	13	-0.9
産業廃棄物の適正処理の促進	5.4%	13.3%	18.7%	40	6.6%	13.0%	19.6%	40	-0.9
不法投棄の防止	5.3%	14.9%	20.2%	37	6.3%	14.8%	21.1%	35	-0.9
子育てと仕事の両立支援	5.7%	15.6%	21.3%	34	6.9%	15.3%	22.3%	29	-1.0
生涯学習の推進	12.7%	24.8%	37.5%	6	9.0%	29.5%	38.4%	3	-1.0
河川・港湾の整備	5.6%	14.5%	20.1%	38	5.9%	15.2%	21.1%	36	-1.0
居住環境の整備	3.8%	7.4%	11.2%	56	4.3%	7.9%	12.3%	57	-1.1
連携の推進	3.5%	14.7%	18.2%	42	5.4%	14.1%	19.4%	41	-1.2
公共交通の利便性の向上	5.0%	16.1%	21.0%	35	6.0%	16.3%	22.3%	28	-1.2
下水道・合併処理浄化槽の整備	9.2%	17.9%	27.2%	19	8.2%	20.5%	28.7%	18	-1.5
国際化への対応と地域間交流の推進	3.2%	11.8%	15.0%	51	4.6%	12.0%	16.6%	49	-1.6
多様なパートナーシップによるまちづくり	2.7%	7.8%	10.5%	59	3.1%	9.1%	12.2%	58	-1.7
農林水産業の振興	2.9%	9.4%	12.3%	55	3.8%	10.2%	14.0%	56	-1.7
地域コミュニティの自立・活性化	5.3%	16.7%	22.0%	31	5.1%	18.7%	23.8%	24	-1.8
中心市街地の活性化	9.2%	24.6%	33.7%	11	9.0%	26.6%	35.5%	6	-1.8
健やかに暮らすための健康づくり	9.6%	23.0%	32.6%	13	7.5%	27.0%	34.5%	9	-1.9
安全で安定した水道水の供給	11.1%	19.0%	30.1%	15	10.5%	21.9%	32.4%	14	-2.3
人権を大切にする社会づくり	9.0%	9.3%	18.3%	41	7.4%	13.7%	21.1%	33	-2.9
特産品の育成・振興とブランド化の推進	5.1%	17.1%	22.2%	29	4.1%	21.4%	25.5%	22	-3.3
社会保障制度の適切な運営	6.0%	10.7%	16.7%	49	5.4%	15.2%	20.6%	38	-4.0
男女共同参画の社会づくり	6.3%	10.8%	17.0%	47	7.4%	14.0%	21.4%	32	-4.4
生活困窮者の自立支援	4.0%	8.5%	12.6%	53	7.0%	10.5%	17.4%	48	-4.9
障害者の自立支援と社会活動への参加の促進	3.5%	9.2%	12.7%	52	5.8%	11.8%	17.6%	47	-4.9
みんなで支えあう地域福祉の推進	4.5%	8.0%	12.5%	54	5.8%	12.5%	18.3%	44	-5.8
子どもの安全確保	9.0%	26.6%	35.6%	9	12.8%	30.2%	43.0%	2	-7.5
簡素で効率的な行財政システムの構築	2.7%	8.4%	11.1%	57	4.6%	13.9%	18.5%	42	-7.5
平和を大切にする社会づくり	7.5%	14.2%	21.7%	32	10.2%	20.1%	30.3%	17	-8.6

※百分率(%)により、小数点第2位を四捨五入して表示しているため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。

施策	平成22年度				平成21年度				差 A-B
	不満	やや 不満	不満度 合計A	順位	不満	やや 不満	不満度 合計B	順位	
子育てと仕事の両立支援	9.2%	24.8%	33.9%	5	7.8%	18.8%	26.6%	18	7.3
家庭・地域における子育て支援	6.2%	27.5%	33.7%	6	4.9%	21.9%	26.8%	17	6.9
農林水産業の振興	6.4%	19.8%	26.3%	19	4.1%	18.9%	23.0%	30	3.3
学校教育の充実	6.0%	23.1%	29.1%	11	6.6%	19.5%	26.1%	20	3.0
環境保全活動の推進	3.5%	15.2%	18.7%	38	3.5%	12.3%	15.8%	46	2.8
みんなで支えあう地域福祉の推進	6.0%	16.5%	22.4%	30	4.1%	15.9%	20.0%	35	2.4
特産品の育成・振興とブランド化の推進	3.7%	15.0%	18.7%	37	3.6%	12.8%	16.3%	44	2.4
中心市街地の活性化	6.5%	20.8%	27.3%	14	9.0%	16.2%	25.1%	23	2.2
社会保障制度の適切な運営	8.7%	26.6%	35.3%	3	9.2%	24.1%	33.2%	7	2.1
下水道・合併処理浄化槽の整備	9.5%	17.2%	26.6%	16	6.2%	18.5%	24.6%	26	2.0
スポーツ・レクリエーションの振興	2.2%	15.2%	17.4%	41	3.4%	12.1%	15.5%	47	1.9
ごみの発生抑制・減量・リサイクルの推進	3.7%	12.7%	16.4%	43	2.8%	11.8%	14.5%	51	1.8
人権を大切に作る社会づくり	2.8%	7.5%	10.3%	57	4.0%	4.9%	8.9%	59	1.4
公共交通の利便性の向上	8.4%	29.2%	37.6%	2	12.6%	23.7%	36.3%	5	1.3
生涯学習の推進	2.5%	12.9%	15.4%	48	3.2%	11.0%	14.2%	52	1.2
河川・港湾の整備	5.6%	18.0%	23.6%	26	6.7%	16.2%	22.9%	31	0.7
高等教育の充実	3.7%	20.9%	24.6%	24	5.8%	18.3%	24.1%	27	0.5
健やかに暮らすための健康づくり	3.0%	15.1%	18.0%	39	4.0%	13.5%	17.5%	39	0.5
観光客誘致・交流の推進	6.1%	19.9%	26.1%	20	4.3%	21.3%	25.6%	22	0.5
家庭教育の向上	5.2%	21.2%	26.4%	17	4.9%	21.3%	26.1%	19	0.3
平和を大切に作る社会づくり	1.7%	8.7%	10.5%	55	2.0%	8.2%	10.2%	58	0.3
国際化への対応と地域間交流の推進	4.6%	11.5%	16.1%	45	4.3%	11.7%	16.1%	45	0.0
連携の推進	5.6%	11.0%	16.6%	42	4.3%	12.3%	16.6%	42	0.0
障害者の自立支援と社会活動への参加の促進	5.2%	20.4%	25.7%	22	5.8%	20.2%	26.0%	21	-0.3
安全で安定した水道水の供給	4.7%	14.5%	19.3%	36	4.8%	14.8%	19.6%	37	-0.4
一般廃棄物の適正処理の推進	2.7%	9.0%	11.7%	53	2.5%	9.6%	12.2%	56	-0.5
地域情報化の推進	2.5%	15.3%	17.8%	40	5.0%	13.4%	18.4%	38	-0.6
地域コミュニティの自立・活性化	5.0%	14.3%	19.4%	35	3.5%	16.5%	20.0%	35	-0.6
高齢者の生活支援と社会活動への参加の促進	6.2%	20.1%	26.4%	18	5.7%	21.3%	27.0%	16	-0.6
地域性豊かな特色ある観光資源の創造	5.3%	14.5%	19.7%	34	5.3%	15.4%	20.7%	34	-0.9
簡素で効率的な行財政システムの構築	5.4%	17.5%	22.9%	28	6.9%	17.0%	23.9%	29	-1.0
水の循環利用と節水の推進	7.1%	20.9%	28.0%	13	4.9%	24.2%	29.0%	12	-1.0
消費者の権利保護と自立促進	2.1%	11.4%	13.6%	50	2.8%	11.8%	14.6%	50	-1.0
自転車利用の環境づくり	3.5%	22.5%	26.0%	21	8.0%	19.1%	27.1%	15	-1.2
多様なパートナーシップによるまちづくり	3.2%	12.4%	15.6%	46	4.1%	12.7%	16.8%	41	-1.2
商工業の振興と地域経済の活性化	9.4%	25.7%	35.0%	4	7.9%	28.4%	36.3%	4	-1.3
地域に即した都市景観の創出	3.2%	10.7%	13.9%	49	6.3%	8.9%	15.2%	48	-1.3
子どもの安全確保	2.0%	13.4%	15.4%	47	3.2%	13.7%	16.9%	40	-1.4
男女共同参画の社会づくり	2.3%	10.3%	12.5%	52	2.3%	11.7%	14.0%	53	-1.5
みどりのまちづくり	3.7%	19.5%	23.2%	27	5.9%	19.1%	24.9%	24	-1.7
生活困窮者の自立支援	8.0%	14.3%	22.4%	31	7.0%	17.2%	24.1%	27	-1.8
交通安全対策の充実	11.4%	20.4%	31.8%	8	10.1%	23.7%	33.8%	6	-2.0
医療体制の充実	8.2%	22.8%	30.9%	10	8.0%	24.9%	33.0%	8	-2.0
居住環境の整備	6.0%	14.7%	20.7%	33	5.9%	16.9%	22.8%	32	-2.1
消防体制の整備	1.1%	5.5%	6.6%	59	1.3%	7.4%	8.7%	60	-2.1
危機管理体制の整備	4.0%	24.4%	28.4%	12	5.8%	24.8%	30.6%	10	-2.3
就業環境の向上	11.0%	28.0%	39.0%	1	11.7%	29.6%	41.3%	1	-2.3
身近な道路環境の整備	9.8%	15.6%	25.3%	23	9.5%	18.9%	28.4%	14	-3.1
生活衛生の向上	1.3%	9.1%	10.4%	56	1.8%	11.7%	13.5%	54	-3.1
適正な土地利用の推進	4.3%	17.5%	21.8%	32	7.8%	17.1%	24.9%	25	-3.1
地域における拠点性の確保	3.0%	9.8%	12.8%	51	5.0%	11.4%	16.4%	43	-3.5
不法投棄の防止	9.3%	23.6%	32.9%	7	8.0%	28.4%	36.4%	3	-3.5
文化芸術活動の推進	1.0%	10.0%	11.0%	54	2.0%	12.9%	14.9%	49	-4.0
文化財の保存と活用	1.2%	6.4%	7.7%	58	3.7%	8.0%	11.8%	57	-4.1
産業廃棄物の適正処理の促進	3.0%	13.3%	16.3%	44	3.6%	17.3%	20.9%	33	-4.7
拠点性を高める交通網の整備	5.5%	18.3%	23.8%	25	11.8%	16.7%	28.5%	13	-4.7
青少年の健全育成	6.2%	20.4%	26.7%	15	5.7%	25.8%	31.5%	9	-4.8
学校教育環境の整備	3.3%	19.3%	22.5%	29	6.3%	23.8%	30.1%	11	-7.6
文化芸術を創造する環境づくり	0.7%	4.7%	5.4%	60	2.9%	10.3%	13.2%	55	-7.8
防犯対策の推進	4.8%	27.0%	31.7%	9	8.4%	31.4%	39.7%	2	-8.0

※百分率(%)により、小数点第2位を四捨五入して表示しているため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。

政 策 (主 な 分 野)	意見の数
基本的人権を尊重する社会の確立 (人権、平和)	1
男女共同参画社会の形成 (男女共同参画)	1
生きる力を育む教育の充実 (学校教育、家庭教育、青少年健全育成、高等教育)	22
心豊かな生涯学習社会の形成 (生涯学習、スポーツ・レクリエーション)	13
地域に根ざした文化芸術の創造と振興 (文化芸術、文化財)	3
環境と共生する持続可能な循環型社会の形成 (環境)	16
豊かな暮らしを支える生活環境の向上 (住宅、生活道路、緑化、河川・港湾、下水道等)	32
水を大切にすまちづくり (水の循環利用、節水、水の安定給水)	6
安全で安心して暮らせる環境の整備 (消防、危機管理、防犯、生活衛生、交通安全、消費者対策)	20
子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり (子育て支援)	28
健やかに暮らせる環境づくり (健康づくり、医療、社会保障制度)	18
いきいきと共に暮らせる福祉環境づくり (障がい者福祉、高齢者福祉、生活困窮者支援)	15
魅力あふれる観光・コンベンションの振興 (観光、コンベンション)	15
地域を支える産業の振興・地域経済の活性化 (商工業、農林水産業)	6
安定した魅力ある就業環境づくり (就業環境)	7
人が行きかう多彩な交流の促進 (国際化、地域間交流)	2
拠点性を発揮できる都市機能の形成 (交通網の整備、中心市街地の活性化)	16
快適で人にやさしい都市交通の形成 (公共交通機関、自転車利用の環境)	23
計画的な市街地の形成 (土地利用、地域拠点の確保)	7
魅力ある都市空間の形成 (都市景観)	2
高度情報通信社会に対応できる拠点機能の強化 (地域情報化)	15
参加・協働で進めるコミュニティを軸としたまちづくり (地域コミュニティ、市民参画、協働)	9
社会の変革に即応した行財政運営 (行財政改革、広域・産学官連携等)	43
その他	52
合 計	372

※ 御意見は一部要約しております。

政 策	主な自由意見
1 基本的人権を尊重する社会の確立 (人権、平和)	○人権を大切にする社会づくりは情報の公開が徹底的に行われて初めて実現するものと思う。
2 男女共同参画社会の形成 (男女共同参画)	○男女共同参画社会、行政、団体等役職に女性を参加させるべく推進する。
3 生きる力を育む教育の充実 (学校教育、家庭教育、青少年健全育成、高等教育)	<p>○青色パトロールカーをもっと増やしてほしい。</p> <p>○学校教育について、将来を見据えた政策に取り組んでほしい。「ゆとり」ではなく、学力、道徳、技術が身に付くようなものにしてほしい。</p> <p>○学校教育の充実、青少年の健全育成も大事なことだと思いますが、指導する側の教育・育成にもっと力を入れるべきではないでしょうか？起こったことに対処するより、起こらないようにするには、親（保護者）も含め、先生方などの指導者の育成も必要だと思います。</p> <p>○家庭のしつけについて、現代はしつけのできない世代が親になっている。箸の持ち方、使い方、してはならないことに始まって、礼儀、作法を自信を持ってしつけられているだろうか。自分自身は高価な車に乗りながら、子の給食費は支払わないなど、身勝手な親も少なくない。このような親はきちんとしたしつけを受けていないと思われるが、そのまま放置するわけにはいかないと思う。このような風潮を修正する方法はないだろうか？</p> <p>○児童教育に対して資金を投入すべきだと思います。老人福祉も大事な課題であると思いますが、次世代に予算をつけなくては国家に未来はありません。国に先がけて行うことで、パイオニアとして重要性を訴えていただきたいと切に思います。</p> <p>○小学校、中学校に冷暖房機器を早急に！冬の小学生制服を長ズボンにしてほしい。子どもは小学校に通学し、いつも「しもやけ」をつくっています。冬は0度以下、夏はうだるような暑さ。冬の寒い時に短いズボンやスカートで、ひざかけも許されず、夏は、うちわで扇ぐことも許されません。子どもなら大丈夫というわけではありません。何をおいても先にすることだと思います。</p> <p>○学校数が多く（高校、大学）、かつ交通の便も良いため高等教育が受けやすい。</p> <p>○子ども達に道徳やモラルについてしっかり教育してほしい。日本の将来が危ないと思います。</p> <p>○子どもたちの生活力が急激に低下していると感じます。原因の一つは家庭の教育力の低下で、それは核家族が進んだ今、仕方のないところもあります。シングルマザー、シングルファーザーも増え、働きながら一人で子育てをするのは簡単ではありません。保育所の充実も大切ですが、地域がコミュニティとして子育て、学校の教育に関わり、もっと積極的に社会全体で未来を担う子どもたちを自立できる人に育てていかなければ、日本の未来は非常に危険です。学校に支援員の方を増やしたり、カウンセラーの方を派遣するだけでは、もぐらたたきと同じで原因の解決にはなりません。以前常識とされていたことが、常識と認識されなくなっているのが今の社会。その常識を教えて下さる方たちに助けていただきたいです。それがリタイヤされ、お元気なシルバーの方たちだと思います。</p> <p>○財政難で国全体が大変な時、今こそ人を育てるのに力を注いでほしい。物はいつでもできるが、人は時間がかかる。特に子どもは小学校で基礎学力を育て、どの子も中学になって落ちこぼれないように一人一人真剣に育ててほしい。中学では学力だけでなく、現実的で多種多様な職業体験も必要だ。今の教育制度には多くの問題点があり、大人の目が子どもに向いていなくて残念でならない。地域、親、行政、教師、大人が本当の大人になって、一人一人を大切に育てて欲しい。お金だけではなく、心を注いで欲しい。</p> <p>○市町村合併により、様々な見直しがされてきたが、教育、特に校区の見直しを求める。子供への犯罪が多様化する中で、あえて近くにある学校ではなく遠方への登校を（校区という市の管理面のみを考えた区割りで）余儀なく強いられているケースもある。日本全国では、すでに希望校への登校</p>

政 策	主な自由意見
	<p>を実現させたり、その登校過程を考慮した校区割を実現させている自治体も多くあり、その点では高松市は田舎町の領域を出ないと言わざるを得ない。市政の発展には、多くの資金、つまり税金が必要だが、これも「人」が居てこそ。「人」が集まるには、それなりの魅力が必要。教育、福祉、土地。働き盛りの我々若者は、そうした魅力がある「まち」にこそ集まりたいのではないかと感じています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小・中学校を3学期制に戻した方が良いと思います。 ○小学校・中学校で新しい学校と古い学校の差が大きすぎるのは不平等だと思います。新しい学校はクーラーがありますが、ない学校では1日に数人が暑さで気分が悪くなったりするので、学力にも差が出てくるのでは？ ○小学校から、決まりを守れない子どもに対しての指導強化をしていかないとダメだと思う。 ○小学校における道徳教育の充実を希望します。 ○将来の社会を担う子供の学校教育の根本を見直す必要があると思います。社会情勢、環境の変化に対応できる柔軟な教育を望みます。そのためにも、行政の中に現在の社会情勢に柔軟に対応できる人材の確保を要求します。子供から老人まで安心して生活できる社会になるよう、宜しく願います。 ○成人式の実施について、遠方から帰省してくる人達が大勢いることを考慮していただき、土曜日か日曜日にするべきだと思います。 ○全国で小学生、中学生の「いじめ」「自殺」の事件を耳にします。毎年自殺者が3万人以上の日本で、「生命」の大切さを「家庭、学校、地域」を通じて伝える、教える会話の必要性を思います。 ○低年齢層の犯罪防止のための家庭内および学校教育の徹底 ○毎年1回教育者の研究会をしているが、もっと多くの先生に参加してもらいたい。 ○高齢者の方が多い地域でも人と人とのつながりが強く、よそから来た人と一緒に共存共栄できる場所は、おのずと繁栄していると思います。私たちが若い頃には、高松より高齢者の多い町であっても、多くの方々に助けてもらった経験があります。そのような町は、次世代に教育も行き届いています。私は人を育てる大人の責任、社会の責任が、地域や国を強くして住み良くしていくのだと思います。 ○学校の施設、整備に十分な予算を投じてほしい。
<p>4 心豊かな生涯学習社会の形成 (生涯学習、スポーツ・レクリエーション)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○いくら良い政策であっても、参加する人達が元気がない半病人ではどうしようもない。心豊かな生涯学習社会の形成、生涯学習、スポーツ、レクリエーションなどを通じて健全な人間づくりが必要だ。お互いに知らぬ同士でも何か一緒にやれば、小さい輪がだんだん大きな輪に広がっていくものだ。市の計画はなかなか結構なものだが、もう一度小さい輪から考えてみよう。 ○いろいろな講座等が開かれており、私も参加したことがあります。とても良いものなので、もっと多くの人に知ってもらえるようにしたらと思います。 ○4月より市のスポーツ施設が値上げするのは反対だ。市民が安く利用できるようにするのが重要ではないか。 ○市民が利用できる施設が少ない。 ○市中心部近郊でプロスポーツチームの観戦や運動がしやすい環境の整備 ○最近、健康増進ということで里山に登られる方が多いようです。私も登ってみたいと思うのですが、どこをどこから登ればいいのか分かりません。簡単なルートマップがあればと思います。 ○体育館等の使用料が高い。スポーツ団体へのバックアップが弱い。 ○高松市福岡町プールについて、市民の健康づくりのための施設なのに、今春から値上げをすると聞きました。定期的に通えば、民間のスポーツクラブの料金と変わらない位になってしまいます。利用している人達の間では更衣室の悪臭が問題になっています。また、ループしおのえを参考に、高齢者の方が当日予約なしでも気楽に参加できるような水中体操教室を開くなど、利用が増えるようなアイデアも必要だと思います。

政 策	主な自由意見
	<ul style="list-style-type: none"> ○中心市街地にスポーツ施設がほしい。野外競技場（サッカー、フットサル）等、学校以外の体育館等をまちなかに。飲食も出来たり、色々なショップがあり、スポーツ観戦できる複合施設の整備。 ○都市部（サンポート地区）に球技場（サッカー、野球など）を作り、スポーツを中心に健康づくりや地域活性化に役立ててはどうか。 ○年々増加する医療費や介護費を減らす1つの策として、市民のスポーツ振興に努め、健康保持を図るべきだと思います。そのためには高齢者等には市のスポーツ施設を無料にするなどして健康サポートを図ることが結果的に安上がりになると考えます。美術館が高齢者を無料化しているが、スポーツ施設にも広げることを提案します。 ○高松市民文化センターの閉館について、現在利用している者への説明がありません。 ○コミュニティセンターで高齢者が体操（やさしいもの）できるようにしてください。よろしくをお願いします。
<p>5 地域に根ざした文化芸術の創造と振興 （文化芸術、文化財）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○瀬戸内国際芸術祭は集客数に対して船の便数や各島内でのバスの本数が全然足りていなかった。次回も開催するのなら、美術館や作品の入場制限、乗船、乗車待ちの改善が必要。特に県外や海外からわざわざ足をはこんだ人達には最悪な企画だったと思う。 ○引き続き文化芸術の振興に努めてほしいと思います。 ○芸術祭はとても素晴らしかったです。島々のことが大好きになりました。引き続き、よりよいものを目指してほしいと思います。レンタサイクルも大変助かっています。ありがとうございました。
<p>6 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成 （環境）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○高松は、ごみの堆肥化などを実行に移し易い土地柄ではないかと思います。循環という自然の摂理に従うことは、森や山、川、海を守ることにつながり、ひいては、人間や地球を救うことになると思います。 ○一般のごみは収集ステーションに出せて助かっていますが、昔のテレビやベッドなど多くの廃棄物があるのでどうしようかと迷っています。処分しますと言っている業者もありますが、本当にキッチリ捨ててくれるのでしょうか。金額が安いとの噂も聞きますが、その人達は許可を受けているのか不安で捨てられないのが現状です。 ○川などのごみが目立ちます。川だけでなく市内のごみの片付けをボランティアまたは仕事として出来ればと思います。 ○車の運転をしているとタバコ、ごみのポイ捨てをする人を多く見かけます。対策はありませんか。 ○山間部でごみの不法投棄が目立ちますが、回収を早くしてほしい。 ○ごみの分別で分別リスト以外のものがあり、迷うことがあります。 ○最近エコバック持参で買い物に行くようにしているため、缶、ビン等を資源ごみで出す場合、スーパーの袋が不足し、友達等に少し分けてもらっています。無料で、プラスチック、缶、ビン等を入れる袋があればいいと思います。 ○ごみの分別がよく分かりません。また、プラスチック等は分別していますが、本当にリサイクルされているのでしょうか。きれいに洗って出している方と洗っていない方がいます。リサイクルされないなら洗う必要も分別する必要もないのでは？ ○自治会の役員をしています。ごみ収集の規則を守らない人がいて苦労しています。啓発活動をもっとしてほしい。 ○主人の転勤で高松に引っ越してきました。高松は田舎で、ゆとりがあり、人間として生活するには、とても豊かな街だと感じています。ただ、ごみが道路や空き地に捨ててあったりするのを目にすると、個人の意識の低さを痛感します。市政による改善を期待します。 ○自治会に入っていないなくても、近所の了解を得るとごみは捨てられるのは分かりますが、何でもかんでも捨てており、清掃当番の人は大変困っています。自分達の住む地域は自分達できれいにしようという考えはないのでしょうか。もっときびしく指導してはどうでしょうか。特に子どものいる人はおもちやでも何でも捨てています。

政 策	主な自由意見
	<p>○高松市に住んでいて、ただひとつ不満に思うことはプラスチックごみを資源ごみに、汚れがある場合は破砕ごみになるということです。この場合、洗うのに水が余計に使われるため、水不足の香川県では納得できません。また、再利用においてもかなりのエネルギーが使われると思います。</p> <p>○高松市には太陽光の補助金はあるが、高効率給湯器など、省エネ対策の補助がない。我が家はマンションなので、そもそも太陽光は設置できないが、給湯器であれば、どこの家庭でも設置できるため、市の環境対策としては良いのではないかと思います。</p> <p>○野焼き禁止の指導を今より徹底的にしないとイケない。</p> <p>○近所の人でよく田畑のわらとかごみを焼く人がいるが、それには罰則はないのでしょうか？</p> <p>○緑あふれる、安心して住める循環型社会を作ってほしいと思います。そしてそれを観光の目玉（高齢者が安心して住めるモデル都市）として人々を呼べるようになれば、活性化するのではないのでしょうか。</p>
<p>7 豊かな暮らしを支える生活環境の向上 （住宅、生活道路、緑化、河川・港湾、下水道等）</p>	<p>○30数年前に転居してきましたが、私が住んでいる地域では、下水道が数年で出来るとのことでしたが、未だに出来ていません。私が生存している間に早くしてほしいです。</p> <p>○50年以上住んでいますが、水道配水管網の整備・鉛製給水管解消の実施が他の通りに比べ、非常に遅れて不満に思っています。公平に古い通りから整備を行ってください。</p> <p>○明るい街づくり。花や緑があふれるようにして頂きたいです。</p> <p>○家の隣を流れている川の整備を早くしてほしい。雨が降ればごみが多くなるし、草がぼうぼうで汚い。1年に1度、草を刈ってくれてもヘドロがたまるばかりであり意味が無い。</p> <p>○田舎へくるほど、子どもや高齢者が遊ぶ公園があったらいいと思う。</p> <p>○川の美しい環境整備をもっと進め、子どもたちが水辺で遊べるようにしてもらいたい。</p> <p>○幹線道路の整備だけではなく、もっと生活に密着した道路の整備まで考えてほしいです。</p> <p>○旧高松市内の家賃が高過ぎる。市営住宅が少ない。</p> <p>○旧来からある「○○街道」と言われるような道路は、本当に歩道が狭く、それでも大型車がひっきりなしに通るため、大変危険です。そこが通学路にもなっているので、何かあったらと思うとぞっとします。大きな道路を作って車の流れを変えることも大事とは思いますが、少ない費用で細い道路に対してすべきことがあるのではないのでしょうか。</p> <p>○近所に大きな公園がありますが、近距離にいくつもあり、こんなに必要なのかと思います。それぞれにトイレや水道もあり、緑化のためにたくさん木を植えていますが、その管理の費用を思うと、なくてもいいのと思うところもあります。もっと使うべきところに税金を使っていけるようお願いします。</p> <p>○下水道整備に力を入れてほしい。</p> <p>○下水道が完備されているような所でも浄化槽のまま河川に汚水を流しているところが多いように思いますが、順次下水道に切り替える計画などはあるのでしょうか。</p> <p>○下水道の整備や、南部（香川町、塩江町、香南町）山間部地方の道路整備を早急に行う。</p> <p>○下水道の早期整備をお願いしたい。</p> <p>○下水道を早く設置してほしい。</p> <p>○市営住宅、県営住宅に空きがあっても入居する以前で申し込み不可となり、低収入な上、高額な家賃で賃貸住宅に住まなければならない。市民の実態を考え、市営住宅を活用すれば良いと思います。</p> <p>○私は障がい者で1人暮らしで、家族も頼る人もいないし、自転車しか乗れない。まちなかで1人で暮らせる障害者用の市営住宅をつくってほしい。</p> <p>○車道が立派なのに比べ、歩道が狭いです。そして緑が少ないように思われます。社会的弱者も、いきいきと暮らせるような高松になってほしいです。</p>

政 策	主な自由意見
	<p>○小・中学校の近くだけ道がきれいだが、市中央部以外は車がすれ違いきれない道路もある。下水道も整備されていない。</p> <p>○高松西インターから空港に向かう道路の安全地帯に無駄がある。緑地化するなどしたらどうか。また、空港周辺の道路も迷路のようで、しかも無駄に広い。お金をかけるのであれば観光の充実でも図った方がよほど良い。</p> <p>○小さな公園が少なすぎる。近所に小さな公園がない環境で育つ子ども達がかわいそうだ。</p> <p>○近くに公園がないので作ってほしい。(元山、六条、東山崎付近)</p> <p>○道路工事が多すぎるので予算を他に使ったほうがいいと思う。</p> <p>○道路工事が年度末や年の暮れに集中するには何とかしてほしいものです。大きな道ができ車が走りやすくなった一方、運転マナーの悪さや信号無視など、危険な運転が多くなりすぎていると思います。このような大きな道路とは逆に、仏生山町など、高齢化が進む町で救急車も通れないような道しかない場所もあります。必要な所に必要なものが行き届かないのは誠に残念でなりません。中心市街地ばかりに目を向けるのではなく、人ひとりひとりに思いやりのある市政をよろしくお願いします。</p> <p>○さらなる道路整備を希望します。</p> <p>○道路の側溝で深区画グレーチング等で転落防止されていない場所がある。何かの機会にケアしてもらいたい。</p> <p>○道路の舗装について自治会の要望で対応してくれているが、道幅3メートル以下の道路についても傷んでいれば現状の道幅で整備、舗装してもらいたい。地主が建築等の時に協力をお願いすると言うが、見通しが立たなくて改善されない。</p> <p>○農業用水路や市道下の暗架の詰まりで、農業用水が水田に入らない。家庭用排水も流れないため、衛生上良くない。農業者および住民が困っているので、こうした箇所の補修修理の工事をお願いいたします。市民のために早急に行動していただきたい。</p> <p>○水を含めて環境保全は森林の保全から。防災の観点からも都市、市街地に「鎮守の森」を多く整備するべきである。小・中・高校生を動員して市内の緑化を進め、日本一の緑の街とする。現状はアスファルト砂漠である。</p> <p>○山や川沿いなどに、もっとガードレールを設置してほしい。</p> <p>○私は徳島から結婚を機に高松へ引越してきました。高松の道路のきれいさ、広さなど、日々工事をし、良くなることに驚きました。川沿いも毎年、重機で草を刈り美しくしています。便利な高松が大好きです。</p> <p>○水路の途中だけ蓋がされておらず、夜間、子どもや車、自転車が転落する危険が高いため整備をしてほしい。</p>
<p>8 水を大切にすまちづくり (水の循環利用、節水、水の安定給水)</p>	<p>○当地区の上水道は新川から取水しているが、上流の下水処理場からの放流が問題になっています。これは市民の健康を守る上から是非取り止めて欲しい。</p> <p>○毎年、渇水に見舞われているようですが、上水の節約と雨水の利用が不十分ではないでしょうか。</p> <p>○水資源を確保し、渇水がない街でありたい。</p> <p>○水の安定給水が一番であるが、公共の建物、ショッピングセンター、大型ビル等の雨水利用をきちんと指導出来ているのか疑問です。毎年、夏の水不足にイライラしてしまいます。</p> <p>○水不足など、改善すべき部分について重点的な対策をお願いしたい。</p> <p>○水道料金の負担軽減を希望します。</p>
<p>9 安全で安心して暮らせる環境の整備 (消防、危機管理、防犯、生活衛生、交通安全、消費者対策)</p>	<p>○安心、安全な夜のまちづくり(街灯整備、繁華街の放置自転車、各地域における私設警備新設(ボランティア、夜まわり隊)への推進を支援等)</p> <p>○安全で住み良い環境づくりを実施してほしいです。</p> <p>○救急車の利用についてですが、すべて無償は絶対に反対です。全国的な問題になっていますが、利用者の80%以上が軽症とのことです。搬送された医療機関の医師に判断してもらい、そのランクによって利用代を支払う方式を、全国に先駆けて導入すべきです。</p> <p>○交通マナー(モラル)が非常に欠けている。特に自転車のモラルがひどい。</p>

政 策	主な自由意見
	<p>子どもの頃からの教育をすべきだ。だから交通事故も多く、車の運転マナーもダメになる。</p> <p>○子どもの頃からの教育などにより、交通マナーの向上が必要である。自動車マナーの悪さに続いている。また、近くの公園ではボール遊びが出来ないので、子どもが道路でボール遊びをしている。安全な環境を整えてほしい。</p> <p>○交通マナーの悪さ、駐車場の決められたスペース（白枠）以外への平気な駐車には驚きです。そのような状態が普通となっている市民の感覚が理解できません。ゆずりあう精神が感じられない市民性（県民性）があるように思います。</p> <p>○高齢者が安心して生活できる市であってほしい。交通網や道路の安全と充実、そして水不足、高潮など災害対策にも期待します。</p> <p>○道路の横断等高齢者の交通指導を充実すべきだ。</p> <p>○子どもが生まれ、育児をしていると感じるのは、治安の悪さです。子どもを自由に育てるのには場所をよく理解していかなければ、トラブルが多そうだと思います。</p> <p>○ごみ収集車と福祉車輛（高齢者施設の車とされます。）の交通マナーが非常に悪く困ります。狭い道でスピードを出したり、車間距離を十分にとらなかったり、歩行者ストレスに走ったり、とても危険です。</p> <p>○地震など災害から守るため、学校の耐震だけでなく、家庭の耐震も補助していただければありがたいです。</p> <p>○高松市民は交通マナーが悪い人がとても多い。ルールやマナーをしっかり守って交通事故をなくせるようにしてほしいです。</p> <p>○安全で安心して暮らせる環境づくり、また、高松に行ってみたいと思わせるような魅力あふれるまちづくりをお願いしたいです。</p> <p>○中央商店街では、沢山の人が自転車と歩行者を区別した段差でつまづく。石畳のような道も障がい者、自転車に乗る人、老人にとって危険である。また、自転車と歩行者を区別している歩道の「しきり」で、私も何度か、人や自転車を避けようとしてぶつかりそうになった。</p> <p>○道路にある街灯について、昼であり明るいのに街灯が点灯している所があります。もっと街灯の点検が必要です。</p> <p>○平成16年に台風被害に遭い、新築したばかりの家が床上浸水してしまい、大変な日々を送りました。あれから屋島の方の河川の整備は進んでいるのでしょうか？台風のシーズンになると、あの日のことを思い出して眠れない日が続いています。</p> <p>○街全体がとても暗い印象です。夜、裏道を歩かなくてはいけない時も怖いぐらい真っ暗です。不審な人がいてもなかなか見つけにくい状況では犯罪も減らないと思いますが・・・</p> <p>○私の地域では防犯灯がない。30年前より自治会で何度もお話ししましたが、付けていただけていません。</p> <p>○私の所は、車の通りが道のわりによく通りますので、街灯がとても少ないように思います。街灯を増やすよう検討していただけないでしょうか。</p> <p>○今一番気がかりなのは築45年の自宅についてです。耐震診断を受けたくても料金は高いし診断を受けて補強が必要でもその財力もないので、災害を受けてもこの家と運命を共にする覚悟で暮らしています。</p>
10 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり（子育て支援）	<p>○香川県は大学進学のため県外に行く人が多いため、入学準備にかかる費用が全国で第2位ということですが。我が家も現在、大学3年生と今春大学1年生になる子がいますが、2人とも県外で生活するため、学費や生活費の仕送りが大変になります。子ども手当のような補助金が少しでもあれば助かる家庭が多いのではないのでしょうか。検討してください。</p> <p>○学童保育を小学校6年生までにしてほしい。</p> <p>○現在3か月の子供がいます。育児訪問や月に1回の育児相談など市が行っている子どもに対する取組にはとても助かっています。私は特に子育て支援に力を入れていただくことを希望します。</p> <p>○現在就活をしています。子育てとの両立ができるように工夫してほしい</p>

政 策	主な自由意見
	<p>です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○もっと保育所入所の条件に関してハードルを下げてください。 ○子育て支援のある会社を増やして欲しい。 ○子育て支援が充実してきて嬉しいと思いますが、ただ少し保育所の数が足りていないような気がします。半年待ちという方もいます。 ○子育てしやすい環境、子ども達の健全育成に重きをおいて市政を行ってほしいと思います。未来を担う子ども達の健全育成は何にも勝る重要事項だと思いますので、よろしくお願いします。 ○子育てに関する費用等の補助を充実させて欲しい。(私立幼稚園費、予防接種費等 etc) ○子ども手当等、お金で支給するのではなく、女性の社会進出に伴い幼稚園・保育所や病気の子どもを長い時間預けられる社会づくりが早急に必要です。結婚しても仕事を辞めず、安心して働ける環境は少子化問題の解決にもつながるので・・・。 ○子ども手当の充実 ○子ども手当を支給するなら保育所を増やした方がいい。このような姿勢で子ども産み育てやすい街にしてほしい。 ○高松は「子育てがしやすい町」だと聞いています。私自身、去年出産を経験し、子どもに関する制度に触れることが多かったのですが、とても充実していると感じました。 ○近い将来、子どもを持つに当たって、高松市の保育所の状況や子育て支援についての充実した施策を望みます。 ○働きながら育児が出来る環境づくりを望みます。①企業内保育所の設置を奨励する。②公民館で乳幼児を預けることができるシステムを作る。保育士資格者か看護師1名がいて、近所のボランティア(おじいちゃん、おばあちゃんでもよい)で預かることのできるシステムづくり。 ○病後児保育の実施はありがたいが、自宅から近い所に施設がなく利用が難しいのでもっと数を増やしてほしい。 ○保育所の整備 ○保育所の保育料の負担が軽減されていない。 ○保育料をもっと安くして保育所に預けやすい環境を作してほしい。 ○子育て支援に力を入れて下さるようお願いいたします。特に一律の子ども手当より、保育所など働く親が安心して子どもを預けられる施設を増やすことにご尽力ください。 ○私には1歳の子がいて、子育て支援センターの活動に参加しています。自分の住んでいる町では支援事業が充実していないので、隣の町の活動に参加していますが、地域によって子育て支援の充実がまちまちのようです。もう少し底上げが必要な気がします。 ○幼保一体化、特に民主党案は大反対である。 ○子供の医療費を中学3年生まで無料化してほしい。 ○小学校1・2年の子供がいるのですが、医療費が掛かりしんどいです。 ○少子化でありながら、どうして医療費助成が7歳の小学校入学前までなのか不満です。一番ケガや病気をする歳です。高松市も医療費がかからないようにしていただければ、少しは安心して子どもを育てられると思います。 ○高松は子育てするにはとてもよい街だと思います。ただ、他都市のように医療費無料の期間をもう少し長くしてほしい。 ○箱物行政は早く終わらせて少子高齢化にスポットを当ててほしいです。子どもが少なければ先で税収は減り、高齢者になるとともに不安が増すのでは、行政の機能は全然働いていないと思います。子どもの医療費の無料化をもう少し長くする(県内の他の地域で実施しているところあり。)など住民サービスをもっと充実するべきだと思います。 ○名古屋より転居してきました。子どもの医療証発行が就学前で終わるのが辛いです。3人子供がおりますが、今年から2番目も入学で医療費が家計を圧迫しそうです。高松市も子育てに優しい街になってほしいです。

政 策	主な自由意見
<p>11 健やかに暮らせる環境づくり (健康づくり、医療、社会保障制度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○給食について小学5年の男子は給食にパンは嫌だ、お腹がすくからと言っています。1年前に比べて主食にパンが多くなったように思います。食品も高くなっている折、担当者も大変とは思いますが食育をよろしく願います。 ○食育と給食センター配食は逆行している気がする。作り手の見える環境を学校に併設すべきではないか。また、子ども達の顔を見ながら作ることに意義があるのではないか。市は目先の事だけでなく、将来のビジョンを明確にし、それに向けた施策を行うべき。一時的なコストダウンが将来の高松市につながるとは思えない。 ○20年後には65歳のお年寄りが3人に1人の割合になるので、65歳以上の高齢者に手当を設けて欲しいです。 ○60歳代ですが、将来の事で不安がいっぱいです。社会保障制度の充実をお願いします。 ○自分のために支払っている年金は、将来全額返してほしい。現在75歳以上の方にはきちんとした年金を支払うべきだと思います。 ○介護について。介護される人、する人にとって、よりきめ細やかなご支援をお願いします。 ○高齢者が増えているが介護福祉のしくみや手続きが煩雑で分かりづらい。もう少し簡素化できないものだろうか。老人のみの世帯ではとても理解できないと思う。 ○心豊かな人間で有る為には最低限の年金が必要条件です。私達夫婦は年金生活の仲間入りをしましたが、高額な介護保険料、国保の掛金にウンザリしています。老後の生活が年金では全く成り立たない為、無理を押しして少しでも足しになればと働いていますが、いったい何時まで働けるのかと思うと悲しくなります。同世代の人がひっそりと死亡されていますが他人事とは思えません。環境や道路、街の美化も良いですが、苦しい老後の生活している人の事も是非考えてほしいです。 ○産後ケアの1万円給付サービスは大変助かり、良いサービスだと思います。 ○市民病院や県立中央病院が、交通の不便な地域へ移転するのは納得できない。 ○市立病院の充実 ○高松市の不妊治療費助成事業で治療費を助成してもらっています。治療費がとても高いので申請時の書類にお金が掛かるのを止めてほしいです。少しでも負担を少なくして治療費に充てたいです。 ○肺炎球菌やヒブ等の予防接種を無料化してくれて本当に助かりました。しかし、他の県では2月からの場合、11月に受けた人も返金してくれるようなので、高松もそうしてほしい。 ○病院の整備、拡充に努めてほしい。 ○市民健康診断等、金銭的な負担が大き過ぎる。人間の基本である生きることの大切さを考えれば一考あると思うが？ ○保健センターで行われている1歳児健診などが、流れ作業のように行われていて残念です。 ○老人医療費の低減を目指した政策を行ってほしい。 ○私は年金生活者です。国保料の引き下げをお願いします。
<p>12 いきいきと共に暮らせる福祉環境づくり (障害者福祉、高齢者福祉、生活困窮者支援)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○医療機関で働いていますが、生活保護を受けている方の管理ができていないと思います。無駄な医療を受けている人が多いと思います。 ○高齢者の生活支援と社会活動への参加の促進をもっとしてあげてもよいのでは？生活困窮者の支援ですが不用と思われる人にも支援している。 ○子どもだから、高齢者だから、生活困窮者だからと一括りに弱者と決めつけしないで下さい。本当に必要な人に目を向けてあげてください。多方面のこと、市役所の全ての課の方々のご尽力下さいますようお願いいたします。 ○障害者にとってやさしい街づくりを望みます。 ○生活困窮者の自立支援について特に改善を求めます。生活困窮者の基準の見直しをしていただきたい。自分は医療従事者ですが、問題点が多いよう

政 策	主な自由意見
	<p>に思えます。定期的に徹底した生活保護者の生活調査を実施していただきたい。</p> <p>○生活保護の不正受給が多くあるのではないかな。本当に困っている人を支援してください。</p> <p>○生活保護の見直し、本当に困っている人とそうでない人を調査する必要があると思う。</p> <p>○生活保護を受ける人より、一生懸命働いている人が収入が少ないなんておかしい！！</p> <p>○他県から来た人間に対しては住みにくい町だと思う。高齢者にとって福祉、医療、経済面に力を入れ充実をしてほしい。県民性の保守的な考え方を変えないと全ての面において向上は無いと思います。</p> <p>○福祉施設づくり</p> <p>○生活保護の対象者について疑問に思いました。判定の見直しが必要ではないかと思います。</p> <p>○私は高齢者と同居しています。今は自分で歩けますが、寝たきりになればと不安です。施設にでも入居したら本人の年金だけでは少なく、私たちに負担がかかってきます。私たちの家庭では子どもも大きくなりましたが、その子達にも負担を掛けたくないの、福祉の方も少しは良くなるはなっていますが、市民が笑顔になるような環境づくりをお願いいたします。</p> <p>○安心して高齢者が暮らせるまちづくりを目指してほしい。</p> <p>○これからのことを考えると高齢者世帯が増えることが予想され、これに関する施策が重要と思います。</p> <p>○独り暮らしの老人が気軽に行ける場所を設けてほしいと思う。例えば、学びCAN1階のフロア、商店街 etc。県外では町の中心に施設があるのを見かけるので・・・(空き店舗の利用、丸亀町G街区内 etc)</p>
<p>13 魅力あふれる観光・コンベンションの振興 (観光、コンベンション)</p>	<p>○観光者、特に外国人の来県を考慮した施策(文字標識など)を積極的にする必要ある。(高松駅周辺の整備など)</p> <p>○香川県は小さい県なので、観光等、全国に誇れるものを作るべき。讃岐うどん以外にも芸術面で今後も全国に発信してほしい。</p> <p>○香川はうどんが有名ですが観光資源が少なく県外からの来客があっても近隣県に出るしかありません。食・神社仏閣・歴史ものだけでなくアウトレットモールなどのショッピング施設誘致にも力を入れてはいかがでしょうか。</p> <p>○観光地をもっと多く、動物園等を作る。他県の観光地を参考にする。</p> <p>○昨年、何年かぶりで栗林公園に出かけ、あらためて美しい公園だと実感しました。県民でも行ったことがない人がたくさんいると思います。まず、県民・市民が郷土の良さを実感できるように。</p> <p>○四国の玄関にふさわしい市をつかってほしいです。屋島の観光復活から始めては。</p> <p>○市だけの問題ではないが、そろそろうどんブームも終わるのでは？次の手を考えるべき。</p> <p>○高松まつりや冬のまつりは中途半端でやる意味が無い。</p> <p>○市内の特産物をPRしてますます高松市を広めて欲しい。</p> <p>○住みやすい良い街ですが、観光は目に見える成果が出ていません。リピーターが現れるような観光スポットの整備を期待しています。</p> <p>○瀬戸内国際芸術祭、うどん巡路、四国88ヶ所、琴平や倉敷の由加などとの連携を図り、満濃公園などをアピールすることが重要。</p> <p>○高松市の「売り」を考えて具体化する。屋島・栗林公園の全国区メジャー化。人を呼べるように整備。プロモーション実施。これ以上、特色のない昔からの四国の玄関という位置付けから脱却しないと、明日はないと思います。</p> <p>○地域住民でなければ分からない観光案内を改善した方がよい。空港、JR、船等、到着するとすぐに動きが取れるよう、誰が見ても分かる案内板(地方都市ではキャラクターを用いる例が多いようですが)や標識の設置等も行うべきである。観光資源の有効活用により経済の活性化を中・長期ス</p>

政 策	主な自由意見
	<p>ンで目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域性を生かした類のない魅力的な美観地区の推進。 ○比較的住みやすいコンパクトでいい街です。中心部にバスターミナルとか県外観光バスから降りて2～3時間街を見物とか買い物出来るゆとりの空間がほしい。
<p>14 地域を支える産業の振興・地域経済の活性化 (商工業、農林水産業)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○空き地を市民農園整備事業の実施に利用する。 ○企業誘致を促進するための環境づくり。あわせて地場産業復興支援。 ○スーパー、コンビニの活性化 ○地域の産業の振興をもっとまじめにやってほしい。 ○町内に店が欲しいです。(香南町) ○都市整備、環境、福祉は時代と共にいつも考えられているが、人間が生活していくうえで一番大事なのは自然です。今、中山間地区がどうなっているか市長はじめ上層部の方達が見て認識しているのでしょうか。香川県は面積が狭い中でたくさんの方が住んでいるため、農業では生活していけない。そのため、後継者がおらず、田畑が管理できないため、放置せざるを得ない。耕作してもタダ同然で、山は竹が伸び放題で雑草、雑木が生えず、腐敗土になっている。市街地ばかりの活性化に目を向けず、もっと地方に目を向けること。
<p>15 安定した魅力ある就業環境づくり (就業環境)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもを持ったお母さんが、もっと働きやすい環境をつくってほしい。 ○就労年齢の延長が必要です。高齢者と呼ばれる年齢になっても働かなければ生活が成り立たない人はたくさんいますが、実際に就職活動してみると年齢不問となっても、それは表向きで受け付けてももらえません。高齢化社会と言われて久しい現在、矛盾を感じます。対策をお願いします。 ○将来を見据える新リーダーをたくさん採用するとともに、掘り起こし育ててください。 ○中高年がもっと働ける環境をつくってほしい。まだまだ元気で社会に貢献したいし、第一に自分達の生活を守りたい。年を重ねても安心して暮らしていけるようにしてほしい。 ○若者が就職でき、生活していける環境づくり。 ○私は昨年就職活動をしました。無事に就職先は見つかったものの、周りにはまだまだたくさん就職活動している方がいます。若者や働きたいと思う人が働ける環境をつくっていただきたいと心から願います。 ○最も弱者だといえる「ニート世代」に対し、早く安定した雇用機会を提供してもらい、若者が積極的に消費することで需要を増やし、市税も確保できるような政策をお願いしたい。市税増加により、結果として福祉等に回せる資金も確保できる。
<p>16 人が行きかう多彩な交流の促進 (国際化、地域間交流)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○国際会議を1～2回/年開催しても高松市にどのようなメリットがあるだろうか。 ○全国的にも経済情勢が悪化していて、高松市においても、新卒者の就職率も低下していることから、観光、企業誘致、芸術祭のようなイベント企画(お見合いパーティ)などを検討すべき。特にお見合いなどは行政が携われる方が信頼度も高いので、人が集まると思います。
<p>17 拠点性を発揮できる都市機能の形成 (交通網の整備、中心市街地の活性化)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○高松市東部における道路整備、南部や西部と比べて遅れている感があります。 ○20代の意見としては、丸亀町商店街に、もっと若者向けの服屋やショップを増やしてほしいです。そうすると、もう少し活気が出るのではと思います。 ○庵治町から高松旧市内への交通が不便のままである。屋島近辺の交通整備が必要です。また、国道11号線から三木町への道路の整備が悪い。 ○大型店が出来て、中央商店街は不振。駐車場等の時間的な(10～17)無料化を行うべき。 ○瓦町駅前、商店街が寂しすぎる。何とかならないものか。 ○車の社会になった現在、駐車場代金が高い商店街に魅力はない。 ○サンポートに空き地が目立ちすぎる。税金を使ってやっているのだから、もう少し、きちんと活用していただきたい。

政 策	主な自由意見
	<ul style="list-style-type: none"> ○サンポートにあるマリタイムプラザをもっと魅力あるものにして下さい。また、駐車券のサービスもしてほしい。 ○商店街の活性化（特に瓦町周辺）を行ってほしい。 ○瓦町付近のアーケード街がさみしすぎるので、もう少し活気あふれる街づくりをしていただきたい。 ○複数の都市で居住した経験がありますが、高松市は住環境が整っており（特に道路整備や店舗の充実）、基本的には満足しております。しかし、四国の玄関都市にも関わらず、賑わいに欠ける点が不満です。まずは本州ばかりでなく、四国の人々が集まるような四国の中心都市を目指して欲しいと思います。四国の経済発展の中心都市となってほしいです。 ○高松に転勤で来て約1年。中心市街地（アーケード街を中心とした地域）をにぎやかにするコンパクトシティのまちづくりをしてほしい。 ○中心市街地の活性化、現状は上手くいってないのでは？ ○統合で利用しなくなった小学校跡地（特に高松中心部）の土地を有効に活用していけるようにしてもらいたい。 ○魅力ある都市にするため、セレクトショップ等、中心部に誘致してほしい。 ○高松空港の就航路線が減ったことはかなり残念でした。JALの経営問題もありますが、羽田の路線が増えるより別路線（北海道、沖縄、九州）の拡大が必要なのでは？新幹線の全線開通で余計に空路の不便さがきわだち空路利用は減っていくような気がします。
<p>18 快適で人にやさしい都市交通の形成 （公共交通機関、自転車利用の環境）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○「中央通りの車線を減じて、架線を使わない路面電車の導入」「ことでん瓦町発のマリンライナー（レール幅の違いはレール1本敷いて克服）」といった発想が求められる。「大量輸送手段のない県営球場」のような立地施策は二度としてほしくない。鉄道周辺に立地させるのがベストであろう。また、市周辺に公共交通が皆無の地域がある。現在何の展望もない。税金をきっちり取られていながら、その還元がみえてこない。 ○以前、環境モデル都市に「自転車利用の促進」等を提案されていたが、商店街の朝のラッシュ、自動車・自転車双方の交通マナーの悪さ等、現在行っている一部区間の歩行者、自転車の分離程度では、利便性は向上しないと思われる。自転車利用を促進する観点から、諸外国における自転車レーンの整備等、本気での抜本的改革が必要なのではないかと思います。 ○番町の高松工芸高校の前の道路を、自転車専用道路を整備するために一車線にすると、朝のラッシュ時刻はとて混雑し、危ないように思います。社会実験の時にも何度か事故をしかけている車を見ました。（特に左折する時など、歩道と自転車道、2ヶ所見ないといけないので危ない！！） ○山田地区は人口も増え大きく変化しているのに車（マイカー）がなければ、とても不便な所です。コミュニティバスもすごく不便なので、もっと良い方法を考えてほしい。 ○宇野・高松のフェリーの存続においては、行政の補償が必要と考えます。小学生の遠足などでフェリーの良さを認知してもらえるような働きかけをしてほしいと思います。 ○弦打地区は路線バスが通っていないので、高松駅や街中心部に行くのに、とても不便です。車でないと外出できない上に車で外出すると駐車場がかさみ、とても困っています。車を使わないエコな社会を目指すのであれば、交通機関を充実させていただきたいと思います。 ○県外から高松に引っ越してきて約1年になりますが、公共交通機関がうまく使えない街だと思っています。郊外にばかり店舗が広がり、中心部に行こうと思ってもバスの路線も不便で本数も少なく、車に乗らない私は大変困っています。環境に配慮するという意味でも公共交通機関にシフトしていくのが世界の流れだと思います。 ○市中心部に住んでいるので、交通は便利ですが、郊外はバス便が少なく不便です。市民にも責任の一端はあり車でなく公共交通を利用すべきと思います。従来あったバス路線をもっと住民が利用するよう、地域自治会を活用してバス等公共交通の復活をお願いしたい。 ○マイカーがなくてもよいよう、東京の山手線のようなバス路線を充実する。

政 策	主な自由意見
	<p>また、一日も早く J R 高松駅と琴電築港駅をつなぐこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公共交通機関が不便で使いづらい。車がないと生活が不便。 ○公共交通機関の整備をもっとしてほしい。(コトデンの高架など) サンメッセ、塩江地区など周辺地区の公共交通機関の利便性向上。 ○公共交通機関をもっと充実してください。J R とことでんの駅を同じ敷地にしてください。ことでんの空港通り駅と空港リムジンバスの停留所を同じ場所にしてください。 ○公共交通の利便性がよくない。自転車利用の環境づくりがまだまだ不十分。 ○公共交通網を検討して自動車中心の現状を改善する。 ○交通がとても不便で、高松の人はどこに行くにも車に頼りすぎで、もっとバスや電車を充実させてほしいです。 ○交通環境の整備。(琴電築港と高松駅の整備、一体化をさっさと進める。) ○住みよい環境と交通の利便性の大切さについて、年齢を重ねるごとにつくづく思います。よりよい社会にしてほしいものです。 ○コンパクトであるが暮らしやすい街づくりを実践してほしい。例えば公共交通機関を更に充実させ(松山市や高知市のような路面電車はとても利用しやすい。)拠点と拠点を結ぶ。(役所→役所、病院→J R、ことでん) ○自転車道の新設と整備。 ○高松の中心から車で30分位の所に住んでいます。コミュニティバスの利用も不便です。そして道路もアスファルトがはげかかった所もあり、自転車等でバス停まで行く時は危ないと思うことが多々あります。 ○バス代をもう少し安く、バスの本数を増やしてほしい。 ○私は松山市にも居住経験があります。高松市は松山市に比べ都市計画は進んでいるものの下記は劣っていると思います。是非改善を検討ください。 1、都市交通網・・・特に市中心部での電車、バスの利便性 2、自転車利用環境・・・市内商店街内での自転車乗り入れ(手押し)および、駐輪禁止での景観や混雑の防止。その他、四国でのNo.1を目標に是非暮らしやすい市にしていただけるようお願いいたします。 ○中心市街地はL R Tなど公共交通機関を充実させてほしい。マイカーは排除した方がよい。
19 計画的な市街地の形成 (土地利用、地域拠点の確保)	<ul style="list-style-type: none"> ○現市民病院の跡地の活用 ○地価が下がっているのに借地料が下がっていない。地主に対して行政指導をして下さい。 ○市街地活性化も良いが、高松市は大きくなったので、もっと郊外にも目を向けてほしい。道の駅の小さいバージョンのようなものがバイパス沿い等にたくさんあれば良いと思う。 ○高松市中心部の開発とか区画整理した地区ばかりでなく、それ以外の所、例えば六条町から東の地域の開発計画、サンシャイン通り(穴吹工務店より東の都市計画道路)の整備を早期にお願いしたい。交通事故多発地域になってきました。 ○拠点性の確保は高松市の生命線ともいえることから、今後も拠点性確保に努めてもらいたい。従来の官庁、支店経済に加え、オーバーストアともいえる商業集積は隣県からの消費を誘発し、拠点性確保に大いに貢献している。 ○若者の遊び場所、集う場所が少ないと思う。 ○市民病院が建設される琴電仏生山駅周辺を一大拠点として、サンメッセ周辺を含め地域の核として市内と連結発展させる。高松を情報網、交通網等整備して多核的に発展させる。人、もの、情報が効率よく循環できるよう都市改造すること。
20 魅力ある都市空間の形成 (都市景観)	<ul style="list-style-type: none"> ○栗林公園の近くにマンションが建っているのはよくない。 ○高松市は小さな街であり、全国的にも知名度は低いけれど街の整備、清潔さ、美しさ、そして、なんといっても住みやすさは一番だと思います。瀬戸内海のおだやかな海と自転車があれば、中心街や郊外までも、遠くない距離で行くことのできる大好きな街です。災害等も少なく本当に生活に優しい場所です。今まで作り上げた環境を大切に、次世代へつなげてゆき、センスのある市にしてください。景観(形、色)にも一つの統一を感じさせ

政 策	主な自由意見
	<p>るように。合併で広がった高松市がどの町へ行っても、同じ美しさ、環境と整備された住みやすい場所でありますように願っています。</p>
<p>21 高度情報通信社会に対応できる拠点機能の強化 (地域情報化)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○由良町に住んでいますが、インターネットの光回線を引くことができません。仕事上、光回線がないと不便なのですが、諸事情で引っ越すこともできません。対策を講じてほしいです。 ○評価しようにも活動が「見えない」ので困りました。一言で不法投棄防止パトロールといっても、車が巡回しているのを見たことがないし、その活動でどのくらいの不法投棄が発見されたか等の情報が全くない。見たい時に高松市ケーブルテレビやホームページで活動内容を市民がチェックできたら評価できます。 ○各施策の実施展開状況の広報活動をもう少し積極的にやらないとなかなか理解しづらい。 ○企画、情報等を市民全体に発信するシステムづくりを考えて下さい。良い計画、企画でも「知らなかった!!」と言う声が多すぎるような気がしています。 ○広報たかまつに市政報告等が載るので市政を身近に感じる。市長のコラムも楽しく読ませていただいている。 ○高齢化社会の中で自ら情報を得られない人は大勢おられると思います。私も60代ですが、これから先、いざ1人暮らしになり、生活上の様々な困難な事案にぶつかった時、どこに助けを求めればいいのか、とっさに判断がつかなくなるのではないかと不安になることがあります。できましたら、福祉や行政の連絡先等を大きめの文字で分かりやすくまとめた保存版のパンフレットを作成し、配布して頂ければと思います。 ○市が実際に行っている施策、および行事についての情報の発信に工夫をこらし、今以上に市民が関心を持てるように地域、自治会などに積極的に働きかけて市民のつながりや協調性を高めると、更に発展していくのではと思います。 ○施策等の周知方法を考えてほしい。 ○市報が届いていないので、判断ができませんでした。市報が全世帯に届くようにはできないのでしょうか？ ○市報に市長のエッセイが載っているのは親しみがあってよいと思う。今、市長が何について関心があるのか、つぶやきのような形で時々載っていたら、もっと市長が身近に感じられる市政になり、市議会も一度見てみようかという気持ちになるかもしれない。 ○市役所など公共施設に行かないせいもあるかもしれませんが、行われている行事をほとんど知りませんでした。行事や市が取り組んでいる事をもっと広めるために新聞などでわかりやすく、簡単に掲載すればいいのと思いました。 ○高松市発行の広報誌について、行財政改革が声高に言われている中、市民一人一人に割り当てられる市税収入に限界があること、市行政事務の合理化を促進する必要があること、自治会役員を通じて行う配布等の煩雑性を解消する必要性を感じる等理由から「ペーパーレス化」(HPから各人がダウンロード等)「発刊回数・部数の抑制」を図られたい。 ○超高速情報通信網の整備、具体的には何か分からない。補助等なのか？ ○すべての市政の方向について、もっと分かりやすく、広くPRする方法を考えてほしいと思います。 ○高松にずっと住んでおり、月2回の市報を読んでいます。調査にあった内容を目にするのはほとんどなく答えることが大変難しく感じました。これにつきましては、項目毎の詳細を示したものをHPに掲載したり、広報に特集を組む等の働きかけが必要であると感じました。よりよい高松を作るために私も取り組めることを探していきたいと思います。

政 策	主な自由意見
<p>22 参加・協働で進めるコミュニティを軸としたまちづくり (地域コミュニティ、市民参画、協働)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○合併したことにより、町内だけの一斉清掃があるうえに高松市の一斉清掃もあり、町がきれいになるのは良いことだと思いますが、清掃が多すぎます。やや強制的な所がみられるように思います。広報とか回覧が頻繁すぎて、もう少しまとめて回覧することはできませんか？(高松市と町内の回覧がバラバラに配達されるため)自治会内でも行事が多く、わずらわしいので退会したいという人も多く出ています。 ○公民館がコミュニティセンターになってからは、私が住んでいる地域では週1回、月4回利用できていた活動が月に3回しかできなくなりました。とても不便です。4回利用できるようにしてほしいです。 ○コミュニティセンターでの地域の活動については、より制約のない活動ができるようお願いします。 ○高齢になって自治会員としての役目が務まらなくなり、了解を得て退会したら、市報も来なくなり陸の孤島のようなになった。消防会費等で年800円は取り立てに来る。自治会は元気な人たちだけのものでいいのだろうか。隣近所には、はじめから自治会に入っていない人、老人福祉施設に入所している人もいる。民生委員や市の職員で何とかしてもらえないだろうか。 ○自治会の会費が高く感じられます。自治会の催しには、ほとんど参加しないため、余計に高く感じられます。 ○他県の人話を聞くと、地域の「寄合」は廃れてしまっているようなので、高松市内に残っている地域のコミュニティは守ってもらえたらと感じます。 ○自治会の加入を強制的にして、隣近所との和をつくりコミュニティの構築を図る。今後、高齢者が多くなることから、老人会、民生委員、地域の団体役員が話し合いするよう行政は指導してください。 ○昔に比べれば何もかも良くなっていると思います。近いコミュニティセンターで色々な催し物があるので助かります。 ○私の母は地元のコミュニティーセンターで働いていますが、地元の地域の活動はとても盛んで充実しています。コミュニティーセンターの活動次第で、その地域の盛り上がりも変わってくると思います。全ての地区のコミュニティーセンターの活動が活発になるよう指導したらよいと考えます。
<p>23 社会の変革に即応した行財政運営 (行財政改革、広域・産学官連携等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○赤字財政にせず市民の生活が安定できるようにしてください。議員の皆様、自分の家計だと思って出費を考えてください。借金ばかりしないで、今ある財産でやりくりできるよう、大切なお金を使ってください。 ○改善が目に見える行政をお願いします。不要な道路は作らない。安易な計画はしない。費用対効果を考えた行政、市民の目に見える改革を。 ○高松は自然災害が少ないので、その部分の予算を別の分野にあててもらいたい。必要な所へ適切なお金を！！ ○市長や市会議員の視察を多くして実態を把握したり、タウンフォーラムを開いて、市民の声を吸い上げる機会を増やしてほしい。 ○給食費を払わない人々、税を納めない人々に市は毅然とした態度を取ってほしいです。権利の前に義務があるということを知らせてほしいです。 ○教育、医療など、どこでも同じサービスを受けられるようにしてほしいです。 ○行政がどのような方向へ行きたいか見えない。もう少し議員を減らし合併町がしていた良い面を取り入れて行政に生かしてほしい。旧高松市の職員への対応は目に余ることが多い。 ○予算を市民のためになるように使ってほしいです。 ○経済不況により所得減少の中、市民税は年々増加している。納税者に不公平とならないよう、財政面での無駄をなくすことはもとより市住家賃の完全徴収、不用な者に対する生活保護費支給のチェックと打ち切り等、公平な財源運用に取り組んでもらいたい。無駄な福祉費用が多い様に思われる。 ○市会議員を減らし、議員給与を下げる等をして初めて公務員のことを述べられると思います。国・県・市の借金を減らし、健全な財政立て直しをしてほしい。 ○若い人の採用は残し、年配の人の給料引き下げなどにより公務員の人件費

政 策	主な自由意見
	<p>削減が必要。また、年金が民間に比較するとあまりに高い。</p> <p>○事無かれ主義を捨ててムダをなくし、市民のための行政をしてほしい。</p> <p>○塩江地区は特別区として市議1名を常に置くべきと考える。塩江温泉郷も衰退は甚だしい。旧市内にだけ注目することのないよう我々も見ていただきたい。</p> <p>○市会議員の数を減らし、不必要な手当などを止める。市財政で無駄な出費を一切止める。</p> <p>○市議会の議員の人数や報酬は半減すべき。無駄な公共事業をやめて税金の無駄遣いを止めてください。田舎にはもっと大切にすべき所があるはず。無理に都会を見習ったりしないで！</p> <p>○市職員の人員整理を求めます。PC時代、人員は減らせます。もっと町に出て、市民の声を聞き、環境を見て何をすべきか考えてください。</p> <p>○市役所や福祉関連の事業所を訪れて常に思う事なのですが、本当に何から手をつければ分からない状況下においても、「たらい回し」処理が多いことを残念に思います。一度、相談されれば最終まで支援して頂ける体制づくりを期待しています。</p> <p>○住民税が高い。様々な施策に対するアピール、効果の説明が乏しいのではないかと。道州制の早期実現を期待する。</p> <p>○政策をあげるのはいいですが、一つでも即実行に移してください。</p> <p>○長期的なビジョンのもとに優先順位をつけて、施策を積極的に実施してほしい。</p> <p>○それぞれの政策の成果が分かるように、定期的に数値で成果を示してほしい。また、政策がたくさんありすぎるので、重点的に行う政策をしぼった方がよい。</p> <p>○高松市が実施している事業仕分けこそ無駄遣いである。自分達（行政、議会）でしっかりチェックして自分達で決めること。</p> <p>○他県に比べ、税金や保険料などが高いように思う。競輪や競艇みたいな娯楽で県の収益を増やして、税金などを減らしてください。</p> <p>○市県民税等の支払いに負担を感じています。どこかで財源をカットして税率を下げることはできないのでしょうか。</p> <p>○何でも民間委託はいかなものかと。</p> <p>○箱物、大型公共事業に多額の税金を入れて、町の機能の発展、充実を行うよりも、これからは人間として生きる上で住みやすい高松を目指してほしい。子育て、就学、就職、結婚、出産そして子育てと誰もがうらやみ、高松に移り住みたくするぐらいの公共福祉の行き届いた町にしてほしい。都市機能など、ある程度あれば、それ以上は必要悪の面が出て来るものが多く、車や物が多い町より、是非とも人間味のある町を目指してほしい。そのためなら増税も良いと思う。</p> <p>○平成23年度から導入された救急艇については、もっと費用対効果について検討してから導入するべきだったと思う。</p> <p>○マンネリ化した組合や会は仕分けして税金のムダをなくする。</p> <p>○見える市政にして下さい。</p> <p>○民営化できる所は民にまかせ、出先機関を少なくしてほしい。天下りがないようにしてほしい。</p> <p>○無駄遣いをするな！</p> <p>○無駄な箱物を作らないでほしい。議員の定数削減をして欲しい。</p> <p>○様々な団体に所属して色々な諸大会を誘致してきているが、やはり高松市在住の人口を増やさないと一過性に終わる。「民力」を増やし、税収を増やすまちづくりをお願いします。</p> <p>○職員の資質の向上を願います。</p> <p>○転居等で窓口へ行った時に職員さんの言葉遣いとか態度にがっかりしています。</p> <p>○役所に質問があつて行った時に、あいまいな回答をせずに明確に答えてほしい。</p> <p>○市役所に電話で相談とか問い合わせをしても「たらいまわし」。出向いても</p>

政 策	主な自由意見
	<p>年齢の高い方々は上から見下した言い方。県外に住所変更を考えています。</p> <p>○先日、昼前に市役所本部へ行きましたが、もう既に何人かの職員が市販の弁当を持ってうろうろしていました。</p> <p>○電話で対応した職員に、とても不愉快な答え方をされました。もう少し配慮して頂きたいと思います。</p> <p>○たまに市役所に行くと様々な受付で市民が順番待ちしているが、暇そうにして話をしている職員を見ると許せなくなる。もう少し、他の課だろうが何だろうが気をきかせて手伝うべきである。</p> <p>○市役所に勤務している人で、しょっちゅう休みを取っている人を知っているが、税金で給料をもらっているという自覚がなさすぎる。一般企業では考えられない。人数が多すぎ。もっとしっかり仕事せよ！その日が終われば良いという考えの人が多いのでは！市民の為に仕事せよ。</p> <p>○子ども手当給付の可能性があるにもかかわらず、その期間内に適切な説明がなされず、後で質問しても冷たい対応で、高松市政のイメージがとてもいいとは思えません。</p> <p>○公務員の採用もこれからは民間で働いた人を採用していく方針としないと社会常識がずれていきます。民間ができる仕事は民間にまかせた方が効率的です。</p>
24 その他	<p>○いつも感謝しています。良い街づくり応援しています。</p> <p>○人にやさしい市政の運営をお願いします。</p> <p>○色々と努力していると思うが、今ひとつ生活に根ざしたものがなく、肌で感じられない。</p> <p>○いろいろな施策をされていると思いますが、的外れな感じがします。(サンポートとか)</p> <p>○施策が具体的にみえてこない。</p> <p>○人口が減っていることを考えていないように感じる。</p> <p>○頑張って市政に一生懸命に取り組んでください。念願いたしております。</p> <p>○行政の政策も徐々に備えられ、住み良い街になって来て喜んでます。ただ、笛吹けど踊らず、市民に元気がない。お膳立ては立派でも参加者が少なく盛り上がりがない。</p> <p>○市民の声がぜんぜん反映されていない。団体の代表や議員だけで討論されて決定されてもぜんぜん生活に関係のないことばかりです。</p> <p>○弱者を守るための政策を充実していただきたいです。</p> <p>○若者が安心出来るような政策に取り組んでもらいたい。若者をもう少し信用してほしい。(特に意見・アイデア等)</p> <p>○若者が減少し、老人が多くなる。これから、お互いが寄り合って生きていける様に、ゆったりとした雰囲気の高松市を望みます。</p> <p>○私の住んでいる周りであまり改善された様子が無いのですが、ちゃんと仕事をしていますか？今までと同じ様な感じなので、それぞれの内容について取組が甘いのでは？</p> <p>○子どもの予防接種に不満があり、市のホームページから返事は期待せず、メールを送った経験があったが、非常に丁寧な返信があり、市政の印象が大変良いものになったので、とても期待しております。頑張ってください。</p> <p>○これから先の将来に不安あり。</p> <p>○これから社会の動きは大きく変わってくると思いますが、まずは高松市民が元気に過ごしていける雰囲気づくりを進めてもらいたい。スポーツはここ何年かで非常に盛り上がっていて、地域活性化につながっていると思う。自分は高松という街が大好きなので、誇りがもてる様になればもっと好きになれるのではないかと感じる。政治のことや市役所の人達がどのような活動をされているか正直分かりませんが、自分達には出来ないことをやってくれているのだと思うので、変化する高松市に今後の期待を持ちたいと願う。</p> <p>○これからも地域の為に頑張ってください。</p> <p>○市中心ばかりでなく様々な地域に対しての対応が必要だと思います。弱い者がのけ者にならないようお願いします。</p>

政 策	主な自由意見
	<p>○子どもが安心して暮らせ、就職となっても地域へ戻ってきたいと思う市政への取組が大切。市民が一番期待しているものは何かを知ることが必要である。</p> <p>○市民が楽しく生活していける街であってほしいと切望します。どうぞ知恵を出し合って頑張ってくださいようお願い致します。</p> <p>○市職員の禁煙を徹底すること。</p> <p>○市役所内に銀行だけでなく、郵便局も設置していただきたい。</p> <p>○住みやすい高松にしてほしいです。</p> <p>○誠実、公平、拝む気持ちで毎日暮らしています。高松の発展、生命ある限り「高松」を愛し、御苦労の皆様に感謝を捧げております。</p> <p>○瀬戸大橋が開通して20年が過ぎた今、本州と同様、文化芸術等々・・・「四国、島国だから無理なこと」といったような諦めを持つことなく生活が出来れば良いと思います。</p> <p>○高松市は災害、物価とも他県に比べ、住みやすい所です。これ以下にならないようお願いします。</p> <p>○調査の回答について一市民として携わっていないので、回答がしにくい。</p> <p>○人を育て、人が集まる施策。東大、京大へ進学して東京に貢献するのではダメ。つまり中央の役人が高松を左右してはダメ。中央の天下りはゴメン。人材が地元に残るような自立した施策。香川、高松へ来たくなるような個別の施策。</p> <p>○広報等されていると思われるが、市政が何ら見えない。分からない。本当に大切なことを確実にやって欲しい。意見を求めるのであれば市政を具体的に示してほしい。このアンケートは形だけのものを感じる。実効性はあるのか？</p> <p>○このアンケートを記入していて、いろいろなことをしているのはわかりましたが、自分に関心がないものは、わからなかったので「普通」にしてしまいました。HPや広報などで発表していただいているのだと思いますが、見ていません。</p> <p>○この市民満足度調査ですが、施策のうち、よく内容のわからない施策まで満足度を回答することは難しい。したがって選択肢に「わからない」を追加すべきである。</p> <p>○アンケートの回答を始めましたが、自分が住む町のことをあまりに知らないことに気づきました。政策について評価をしたくとも思い浮かびません。自分の生活の中に行政がいかに関わっているのか・・・自分でも努力して知ろうとしないといけない・・・と思いました。</p> <p>○この調査項目について全部回答しましたが、内容としてわかるものとわからないものがあり、十分な回答となっております。ご了承ください。</p> <p>○この調査の内容が一般市民では分からないことが多い。</p> <p>○市役所の職員でもない人が市の行った事業についてどれ程の理解と評価ができるのでしょうか。正直今回の項目の9割程は知らない話でしたし。このアンケート結果をどう生かす(生かせる)のか疑問です。「昨年、10年前と比べて～(あなたの安全・環境)についてどう感じるか」程度の誰でも評価が下せられる項目の方が良いのでは？回答は「普通」でなく「知らない」の方が良いと思う。</p> <p>○市政についてあまり詳しくないことに今さらながら気づきました。もっと自分自身もアンテナを張り、知ろうとしないといけないと思います。また、もう少し詳しくわかりやすい活動内容の紹介があれば、より良かったと思いました。</p> <p>○普段、自分が関わっている事柄についての施策なら評価できるが、知らない施策の方が多く「普通」を付けざるを得なかった。</p> <p>○普段から高松市の動きに注目していなければ分からない調査内容でもあると痛感しました。市に対する思いが様々あっても、自身が関心を持っていかなければいけないと考えさせられました。</p> <p>○本アンケートの内容(主な事業)が、ほとんどイメージできない。(知らない)</p>

政 策	主な自由意見
	<p>○アンケート内容が、実際の市民生活に直接ひびいてこない。型、文章だけの施策は意味ない。市政と市民生活が直結していない。</p> <p>○満足度といわれても、実際にどういった内容なのか、何をしているのかわからないが多かった。</p> <p>○無作為抽出といっても高齢者には読むだけで疲れる。役所の会議、資料そのもので一般人には分かりづらい文書です。今後検討を要すると思います。</p> <p>○アンケートの設問が抽象すぎて答えづらい。</p> <p>○アンケートの内容がやや難しいと感じました。</p> <p>○色々な政策をされていますが、市民レベルまで伝わっていないのかと思います。政策が伝われば、もう少し理解できればアンケートも有効に活用できると思います。厳しい回答をさせて頂きましたが、今後に期待していますので、高松市がより良い街になるようお願い致します。</p> <p>○一般市民を対象とするアンケートならば、何よりも先ず、その事業内容を知っているかどうか、関心があるかどうかを問い、その後で満足度を問うべきではないか。各施策について、その知識がなく、内容、進捗度等がわからない者にとって、いきなり満足度を問うような設問は適切ではない。</p> <p>○このアンケートにかかわる内容についての情報があまり出ていないようで返答に困った部分がいくつかあった。</p> <p>○回答しにくいアンケートであった。日常の行政業務を「平成22年度の主な事業」とされては困る。年度毎に重点施策を取り上げるべきだ。施策に対する効果を数量化して年度毎に反省して次年度の施策に反映すべきです。常に不要な事業はないか、または最も効果の薄い事業は何かを考えて行動してください。</p> <p>○満足度については、分からないところは無回答とさせて頂きました。取組について知らないことがほとんどでした。</p> <p>○市政に反映させる意欲の見えない調査内容と方法であると感じました。</p> <p>○実態を知らない事業がたくさんありました。評価できないので、「3」にしています。</p> <p>○満足度「普通」が多くなりましたが、適当に記入したのではなく、施策について私の知識不足で身近に感じられませんでしたので、無難な「普通」としました。今後、できるだけ市政に目を向けて、市民の一人として市政を見つめて参りたいと思います。なお、あえて書くとすれば、市当局ももう少し市民にPRした方が良いのではないのでしょうか。</p>

